TOTO

施工説明書

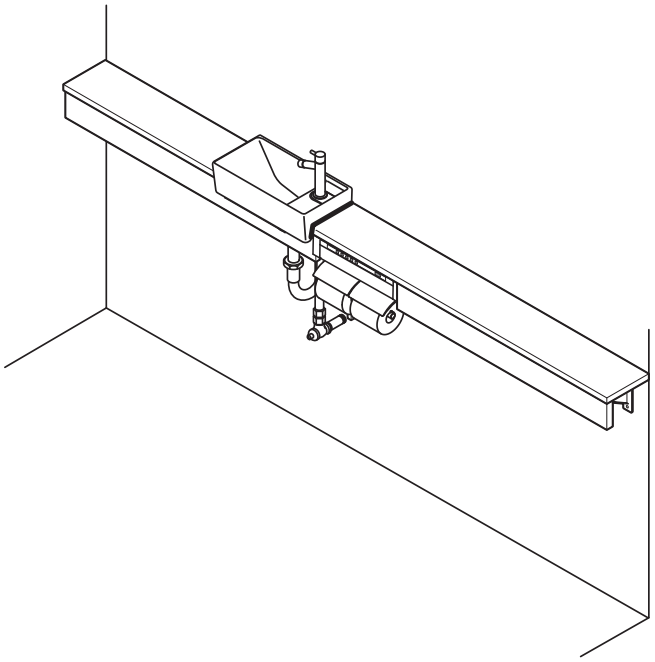
# レストルームドレッサー　システムシリーズ

## Mサイズ/Lサイズ　ブラケットタイプ

Mサイズ （ULF　2A）
Lサイズ　ベッセルタイプ （ULF　3A/5A）
Lサイズ　ボウル一体タイプ （ULF　4A/6A）

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

製品の機能が十分発揮できるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
本書はMサイズ（左勝手）を基準に説明しております。本書に記載の寸法の単位はmmです。



確認 商品タイプの確認　2

情報編　3

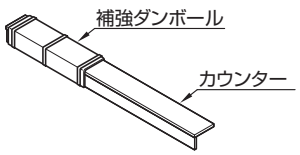
1. 安全上のご注意　4
2. 取り付け前のご注意　6
3. 部品の確認　16

手順編　21

## 工事店様へ

□取扱説明書の最終ページの保証書に、必要事項を記入のうえ、必ずお客様にお渡ししてください。
お渡しできない場合は、目立つ場所に置いてください。

【Mサイズの場合】
□カウンターの補強ダンボールは、切欠部保護のため、カウンターを取り付ける直前まで外さないでください。

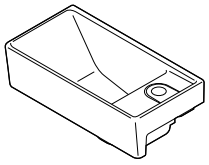
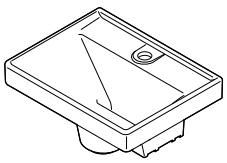
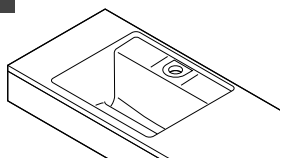


# 商品タイプの確認

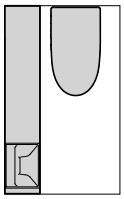
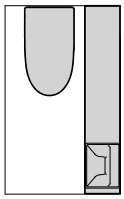
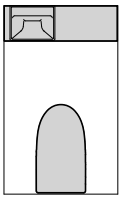
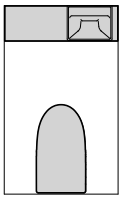
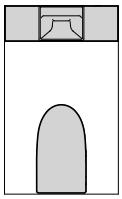
商品タイプにより施工手順が異なります。

## お施主様のお宅は、どのタイプですか？

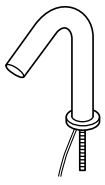
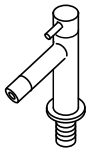
### 手洗器

| Mサイズ | Lサイズ |
| --- | --- |
| 品番: ULF2～  | ベッセルタイプ<br>品番: ULF3/5～  <br>ボウルー体タイプ<br>品番: ULF4/6～  |

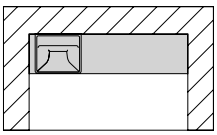
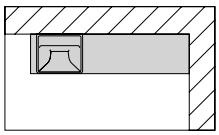
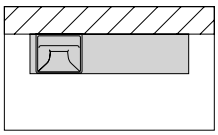
### 手洗器位置 ※図は1方エプロン･Lサイズベッセルタイプ

| 側面設置 | | 対面設置 | | |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 左勝手 | 右勝手 | 左勝手 | 右勝手 | 中央･振り分け指定 |
|  |  |  |  |  |

### 水栓金具

| 自動水栓 | ハンドル式水栓 |
| --- | --- |
|  |  |

### エプロン形状 ※図はLサイズベッセルタイプ

| 1方エプロン | 2方エプロン | 3方エプロン |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

# 情報編


## 1. 安全上のご注意 ▶4

## 2. 取り付け前のご注意 ▶6

1 専用大便器 6

2 設置寸法 6

3 給排水位置 9

4 補強材位置 12

5 壁開口（Mサイズでビルトインリモコンありの場合のみ） 12

6 電気工事 13

7 コンセント位置 13

8 窓枠 15

## 3. 部品の確認 ▶16

# 1. 安全上のご注意

安全のために必ずお守りください。

お取り付け前にこの「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容となりますので、必ずお守りください。
●表示と意味はつぎのようになっています。

**⚠警告** 誤った取り扱いをすると、「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**⚠注意** 誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害※の発生が想定される」内容です。

●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」の内容です。

必ず実行していただく「強制」の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



**⚠警告**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 分解禁止 | **修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない**<br>火災や感電の原因となります。 | ぬれ手禁止 | **ぬれた手で、スイッチやコンセント部分、電源プラグにさわらない**<br>感電の原因となります。 |
| アース接地 | **アース（D種接地）工事がされていることを確認する**<br>アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因となります。<br>アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。 | 水場使用禁止 | **浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない**<br>火災や感電の原因となります。<br>商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがやときに死亡の原因となります。 |

**禁止**

| | |
|---|---|
| **水道水および飲用可能な井戸水・地下水以外は使用しない**<br>皮膚の炎症などを起こす原因となります。 | **器具取付用のねじ固定部の壁裏には、配管・配線を通さない**<br>火災や感電の原因となります。<br>水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。 |
| **給水および排水管の真下部にコンセントを設置したり、ウォシュレット用のホースとコンセントを接触させたりしない**<br>結露水などにより、電源コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。 | **電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない**<br>傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない<br>傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 |
| **指定する電源交流100V以外では使用しない**<br>火災の原因となります。 | **ガタついているコンセントは使わない**<br>火災や感電の原因となります。 |
| **電源プラグやコードが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいままで使用しない**<br>火災や感電の原因となります。 | **雷が発生しているときは、電源プラグに触れない**<br>感電の原因となります。 |
| **コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない**<br>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。 | **屋外および傾斜のあるような壁面、振動の激しい場所に取り付けない**<br>取り付けが不安定になり、倒れたり落下してけがやときに死亡の原因となります。 |

**必ず守る**

| | |
|---|---|
| **壁固定ねじ取付位置には、必ず壁裏に補強材を入れる**<br>取り付け物の転倒、落下によりけがやときに死亡の原因となります。 | **商品を取り付ける柱・間柱は、腐食などで強度不足でないことを確認する**<br>取付物の転倒・落下によりけがやときに死亡の原因となります。 |
| **取り付け面がタイル・コンクリート壁の場合は、コンクリート用プラグ（現場手配）を使用する**<br>取り付けが不安定になり、落下によりけがやときに死亡の原因となります。 | **工事完了後、商品の傾きやがたつきがないか確認する**<br>商品が落下したり、外れたりしてけがやときに死亡の原因となります。 |
| **コンセントは水や小水がかからない位置に設置する**<br>コンセントに水がかかり、感電・発火の原因となります。 | **コンセント位置・電源コードの取り回しは、本説明書に記載された位置・方法・注意事項を厳守する**<br>結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。 |
| **電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く**<br>コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因となります。 | **電源プラグは根元まで確実に差し込む**<br>火災や感電の原因となります。 |

## ⚠警告

必ず守る

**機器の設置は専門業者が行う**
**また、電気工事は関連する法令・法規に従って有資格者（電気工事士）が行う**
火災や感電の原因となります。水漏れして、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
商品の破損や落下によりけがをするおそれがあります。

**手洗器用クッション材の張り付け、シリコーン系シール剤の塗布（コーキング）は確実に行う**
水などがキャビネット内に浸入してコンセントにかかり、火災や感電の原因となります。

## ⚠注意

禁止

**給水ホースが破損するようなことをしない**
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない
給水ホースが破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の原因となります。

**止水栓を開けたままで給水フィルターをはずさない**
水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**商品に強い力や衝撃を与えない**
商品の破損や落下によりけがをするおそれがあります。
水漏れして、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**カウンターの上に乗って作業しない**
カウンターが破損したり落下したりして、けがの原因となります。

必ず守る

**凍結のおそれがある地域では、配管部材などに保温材を巻く**
**また寒冷地用の場合は水抜きを行う**
**自動水栓は、自動水栓施工説明書内「寒冷地用の水抜き方法」を参照し、凍結防止を確実に行う**
凍結すると器具の一部が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**工事完了後、給排水管から水漏れがないか確認する**
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**ねじ部の固定については、本説明書に記載された方法・注意事項を遵守する**
商品が破損し、けがをする原因となります。

**手洗器・器具周囲のすき間処理は、本説明書に記載された方法・注意事項を厳守する**
水が浸入し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**水準器を用いて水平に設置する**
収納物が落下してけがの原因となります。

**推奨位置以外に設置する場合は、安全性を十分に確認する**
取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。

**給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは、接続部やフィルターふたを確実に締める**
水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の原因となります。

※止水栓は必ず製品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

**給水・排水接続は、本説明書に記載された方法・注意事項を遵守する**
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**商品の取り付け・加工は、本説明書に記載された方法・注意事項を厳守する**
商品が破損・落下し、けがのおそれがあります。

**商品の壁への固定が完了するまで、もたれたりものを載せたりしないよう十分注意する**
商品が倒れたり落下してけがの原因となります。

**設置工事に使用する部材は必ず付属部品および指定部品を使用する**
取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**カットした面は滑らかに仕上げる**
滑らかに仕上げないとお客様の手が触れ、けがをする原因となります。

**金属露出部や鋭利な部位を扱うときは、軍手などを使用する**
取り付け時にけがをする原因となります。

## マーク表示について

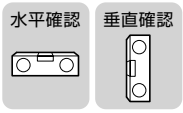
寒冷地仕様の場合を示します。

電動ドライバー使用禁止です。手締めしてください。

下穴をあけてください。（例:φ3の場合）

シールテープを巻いてください。

けがきをしてください。



水準器で水平・垂直確認してください。

# 2. 取り付け前のご注意

## 1 専用大便器

レストルームドレッサーシステムシリーズと組み合わせる大便器は、**ビルトインリモコンの設置有無**で異なります。
下記に従って、大便器を選択してください。

### ① ビルトインリモコンを設置する場合

必ず右に示す専用の大便器を設置してください。専用品以外の大便器を設置された場合、ビルトインリモコンは作動いたしませんので、十分ご注意ください。
なお、専用大便器の品揃えは右記の２種類です。

| 専用大便器 |
| --- |
| ネオレストAHW<br>（レストルームドレッサー専用品） |
| ネオレストRHW<br>（レストルームドレッサー専用品） |

### ② ビルトインリモコンを設置しない場合

一般の大便器を設置してください。

## 2 設置寸法

レストルームドレッサーシステムシリーズを快適にご使用いただくためには、以下に示すトイレ寸法を確保してください。
ドアとの位置関係を事前にご確認ください。ドアとの位置によってドア枠とカウンターなどが干渉してしまうことがあります。

### 1 側面設置の場合

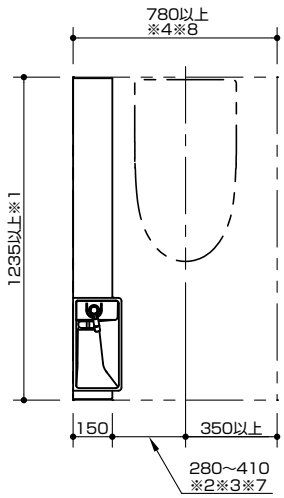
本図は左勝手の場合です。右勝手の場合は左右反転となります。

#### ① カウンター側に紙巻器を設置する場合

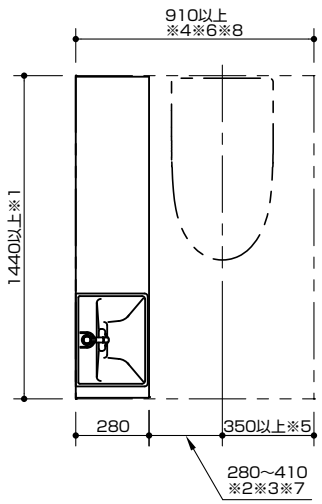
リモコンを壁に設置する場合は、カウンター側の横壁に設置してください。
ただし、Lサイズで便器中心からカウンター側の横壁までが600mmを越える場合は、カウンターと反対側の横壁に設置してください。

**❶ 立管がない場合**

【Mサイズ】

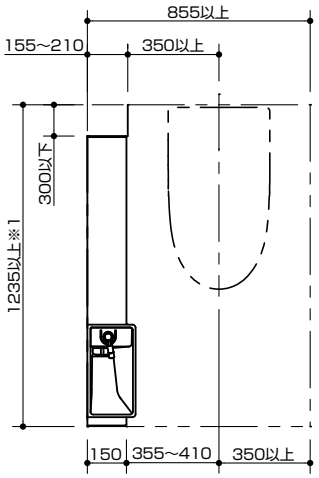



【Lサイズ】

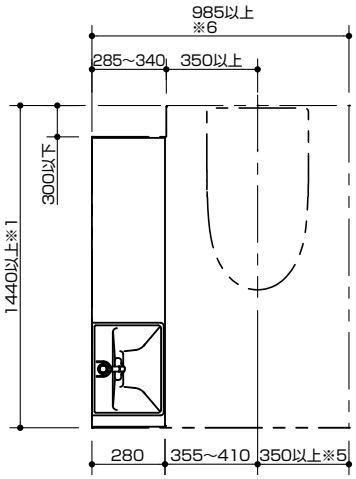


## ❷ 立管対応の場合

【Mサイズ】




【Lサイズ】

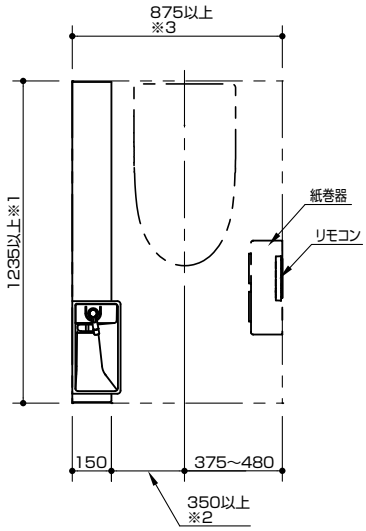



※1 商品タイプや便器によって最小奥行寸法が異なります。
※2 オプションのインテリア・バー、ハンドグリップをカウンター側の横壁に設置する場合は、280 ～ 350mmとなります（Lサイズの場合、ハンドグリップは使い勝手が悪いため設置不可）。
※3 右勝手でピュアレストEX/QRを設置する場合は、310 ～ 410mmとなります。
※4 右勝手でピュアレストEX/QRを設置する場合は、Mサイズ：810mm ～、Lサイズ：940mm ～となります。
※5 リモコンをカウンターと反対側の壁に設置する場合は、～ 600mmとなります。
※6 リモコンをカウンターと反対側の壁に設置する場合は、～ 1290mmとなります。
※7 左勝手でピュアレストEX ／ QRにウォシュレットSBをセットする場合は、410mmとなります。
※8 左勝手でピュアレストEX ／ QRにウォシュレットSBをセットする場合は、Mサイズ：910mm ～、Lサイズ：1040mm ～となります。

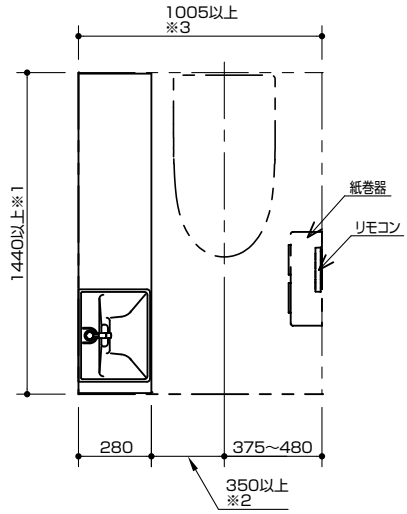
### ❷ カウンターと反対側に紙巻器を設置する場合（専用の紙巻器を選択しない場合）

リモコンを壁に設置する場合は、カウンターと反対側の横壁に設置してください。

【Mサイズ】



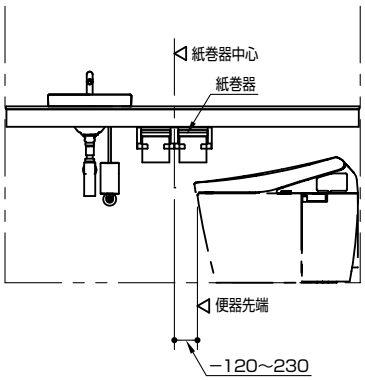

【Lサイズ】




※1 商品タイプや便器によって最小奥行寸法が異なります。
※2 カウンター側に立管がある場合は、355mm ～となります。
※3 カウンター側に立管がある場合は、Mサイズ：880mm ～、Lサイズ：1010mm ～となります。

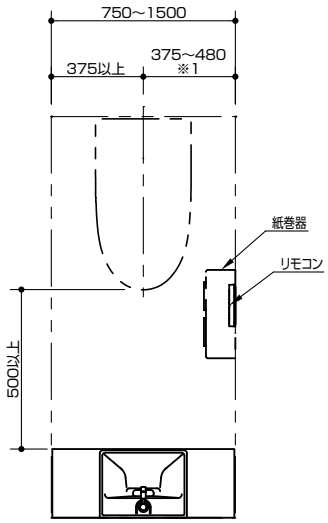
## 紙巻器設置範囲

下記範囲内で、プラン図や実際の使い勝手をご確認のうえ、紙巻器を設置してください。




### 2対面設置の場合(Lサイズのみ)

リモコンを壁に設置する場合は、紙巻器と同じ側に設置してください。



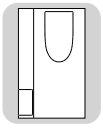

※1 紙巻器・リモコン設置側。

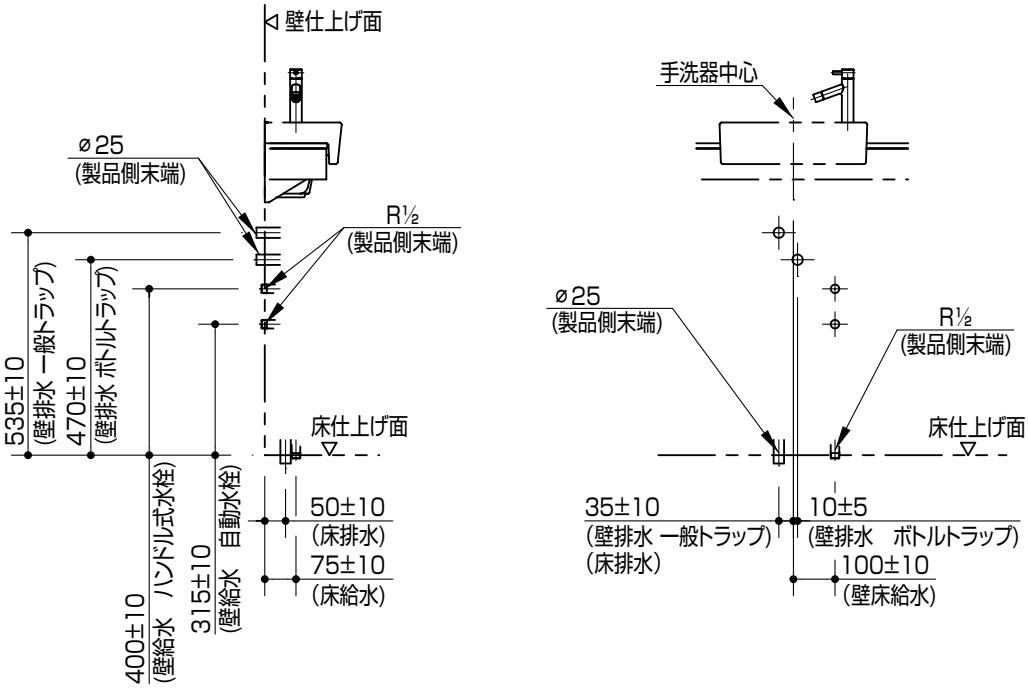
# 3 給排水位置

## Mサイズ

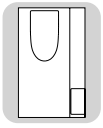
設備側給排水管の取り出しは壁・床仕上げ面と同一面(±10)とする。
電気温水器を設置する場合も同位置になります。
給水圧力は、最低必要水圧:0.05MPa(流動時)最高水圧:0.75MPa(静止時)です。
この圧力範囲でご使用ください。
※大便器の給排水位置は大便器の施工説明書をご覧ください。

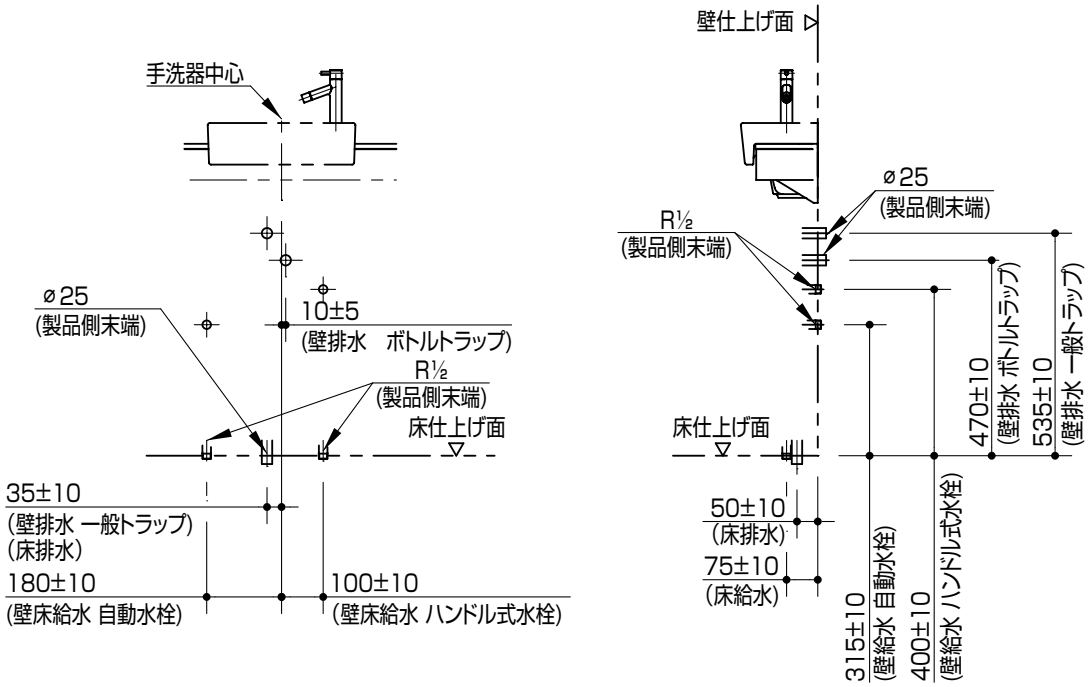
### 左勝手






### 右勝手

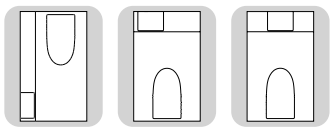


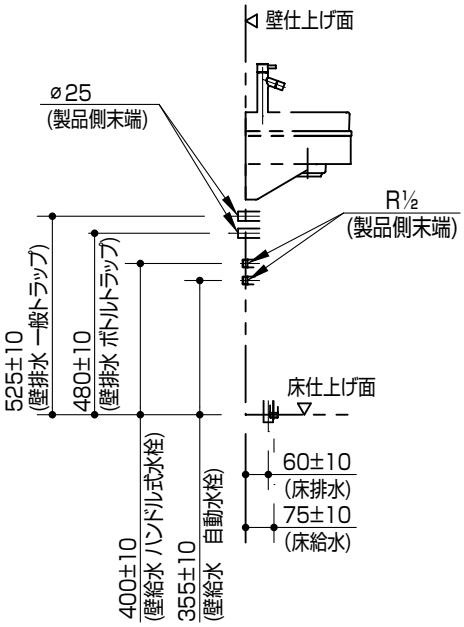


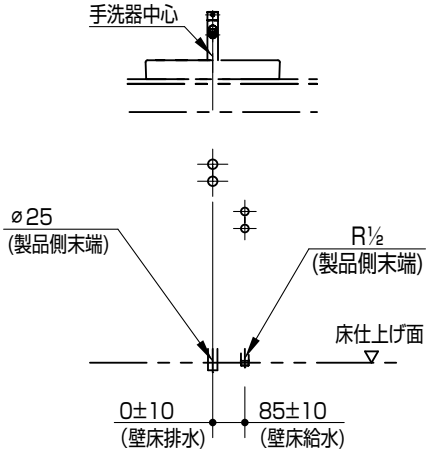
## Lサイズ(ベッセルタイプ)

設備側給排水管の取り出しは壁・床仕上げ面と同一面(±10)とする。
電気温水器を設置する場合も同位置になります。
給水圧力は、最低必要水圧:0.05MPa(流動時)最高水圧:0.75MPa(静止時)です。
この圧力範囲でご使用ください。
※大便器の給排水位置は大便器の施工説明書をご覧ください。

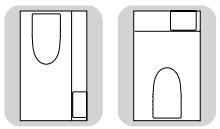
### 左勝手・中央・振り分け指定

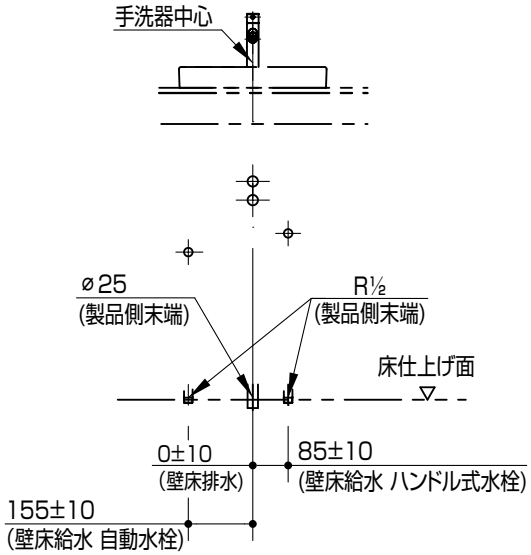


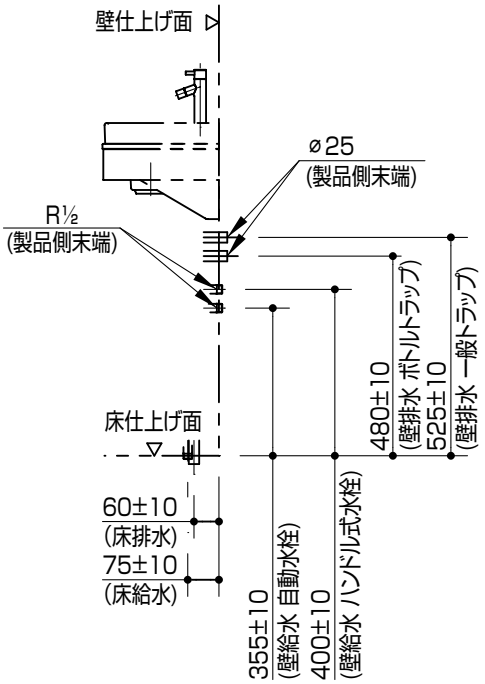



### 右勝手



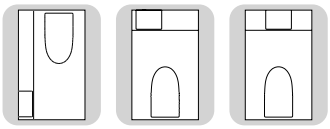


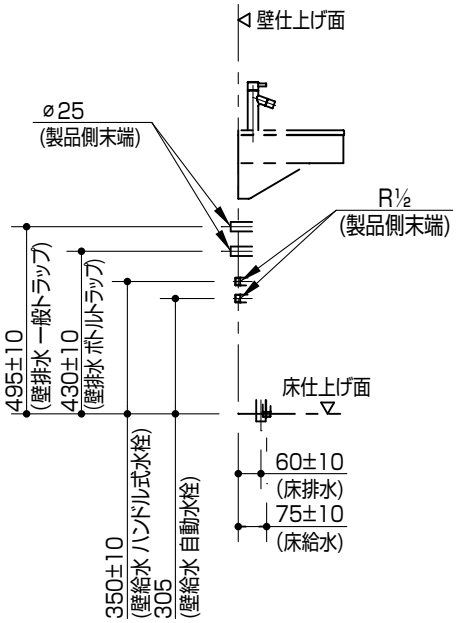



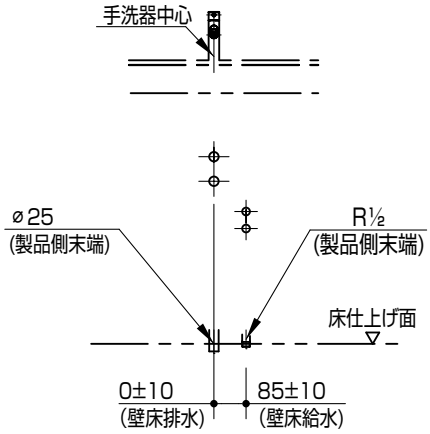
## Lサイズ(ボウル一体タイプ)

設備側給排水管の取り出しは壁・床仕上げ面と同一面(±10)とする。
電気温水器を設置する場合も同位置になります。
給水圧力は、最低必要水圧:0.05MPa(流動時)最高水圧:0.75MPa(静止時)です。
この圧力範囲でご使用ください。
※大便器の給排水位置は大便器の施工説明書をご覧ください。

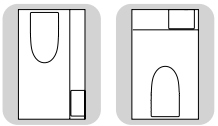
### 左勝手・中央・振り分け指定

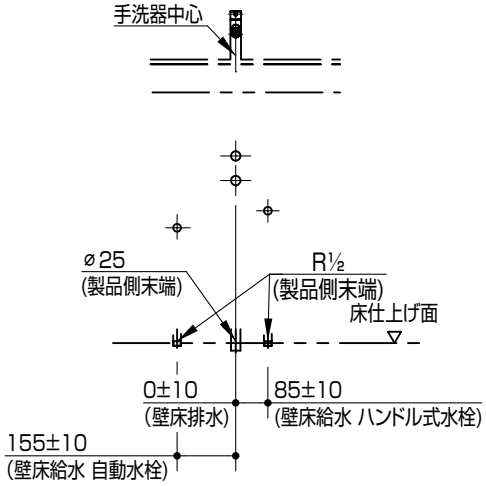


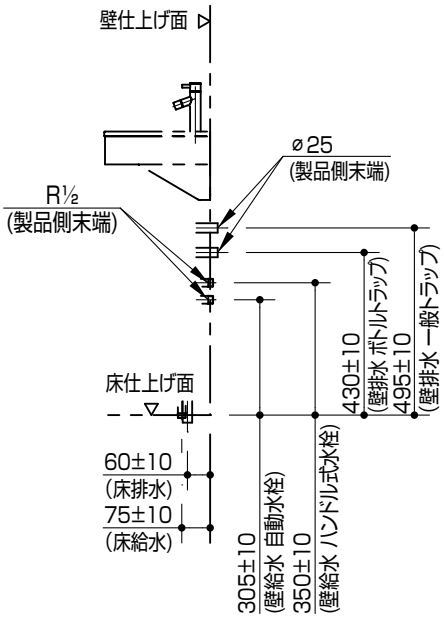



### 右勝手





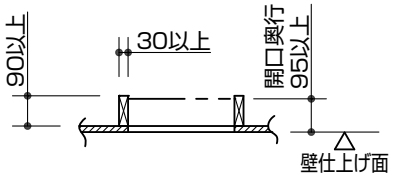
## 4 補強材位置(必ず入れる)

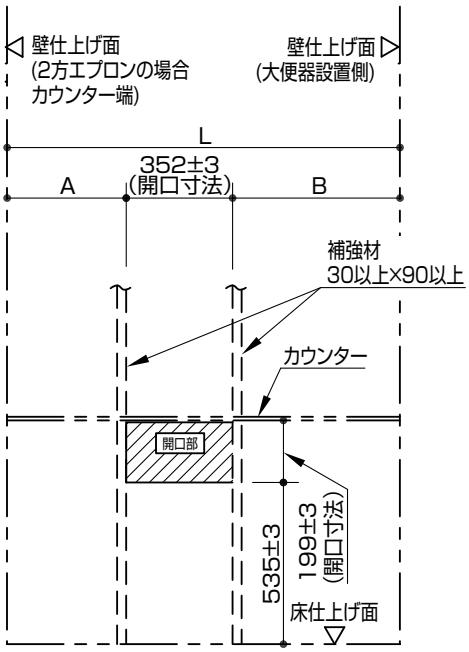
ねじ位置については下記URL内の「ねじ位置情報」をご覧ください。
【URL】
http://search.toto.jp/contents/navi/construction/wl/default.htm

※建築工事(別途工事)にて、手洗器およびカウンター、周辺部材の壁固定ねじ取り付け位置には、あらかじめt12以上の補強用合板(JAS規格相当品)を壁面に入れておいてください。
合板は受木または間柱などに固定してください。
タイル・コンクリート壁の場合は、固定ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打ち込んで固定してください。

## 5 壁開口(Mサイズでビルトインリモコンありの場合のみ)

図に示す位置に、あらかじめ開口が必要となります。
本図は左勝手の場合です。右勝手の場合は左右反転となります。




(単位:mm)

| エプロン | L | A | B |
|---|---|---|---|
| 1方 | 1375~1493 | 411 ±3 | L-763 ±3 |
| | 1494~1950 | L-1082 ±3 | 730 ±3 |
| 2方 | 1342~1459 | 381 ±3 | L-733 ±3 |
| | 1460~1480 | 401 ±3 | L-753 ±3 |
| | 1481~1920 | L-1079 ±3 | 727 ±3 |

# 6 電気工事

各器具および大便器の消費電力をご確認のうえ、適切な配線を行ってください。

| 器　　具 | 定格消費電力 ※1 | 定格消費電源 |
|---|---|---|
| 電気温水器 | 505W ※2 | AC100V (50/60Hz) |
| ビルトインリモコン | 待機時1W(作動時6W) | |
| 自動水栓 | 待機時0.4W(最大3W)<br>作動時0.6W(最大5W) | |
| 専用大便器<br>(ネオレストAHW/RHW<br>レストルームドレッサー専用品) | 一般地1383W<br>(寒冷地1423W) | |

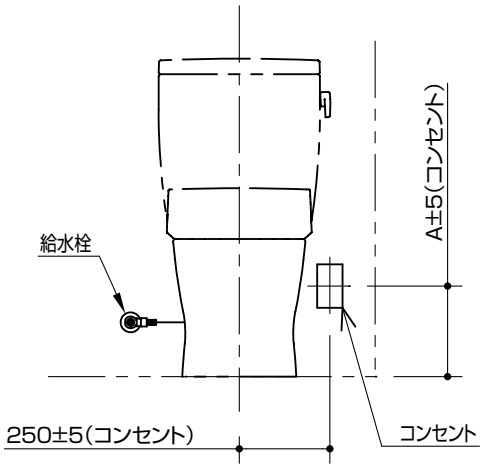
※1 一般地：流動方式兼用
　　寒冷地：ヒーター付便器・水抜併用方式
※2 沸上がり温度約38℃、タンク容量約1L、元止め式の場合

●上表の各器具以外の電気器具を設置する場合は消費電力をご確認のうえ、適切な配線を行ってください。

# 7 コンセント位置

## 大便器側（参 考）

本商品と組み合わせるウォシュレット用のコンセントは、便器を挟んで給水栓と反対側に接地用端子の付いた接地極付きの壁埋込式１口コンセントを設置してください。
※ピュアレストEXおよびQR(ヒーター付便器・水抜併用方式)にウォシュレットを設置する場合は、接地用端子の付いた接地極付きの壁埋込式２口コンセントを設置してください。




(単位:mm)

| 大　便　器 | A |
|---|---|
| ネオレスト AH/AHW・RH/RHW・DH<br>(床排水・壁排水後ろ抜き) | 250 |
| ネオレスト AH/AHW・RH/RHW・DH<br>(壁排水左右抜き) | 350 |
| GG | 250 |
| ピュアレストEX・QR | 250 |

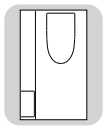
手洗器側

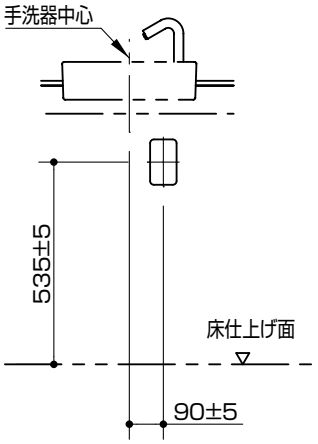
●自動水栓・電気温水器・ビルトインリモコンを設置する場合は図を参照し、本商品を施工前に壁仕上げのうえコンセントを壁仕上げ面に設置してください。

**設置するコンセントの種類は、P.38「 1 電源コンセントの確認」に記載されている一覧表を参照**

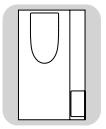
## Mサイズ

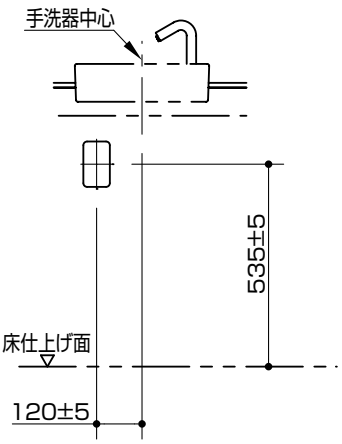
左勝手





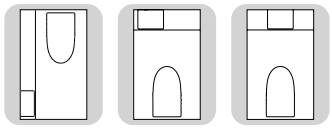

右勝手

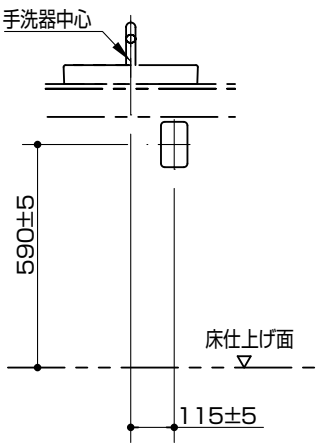




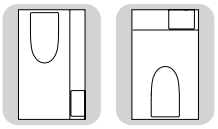

## Lサイズ（ベッセルタイプ）

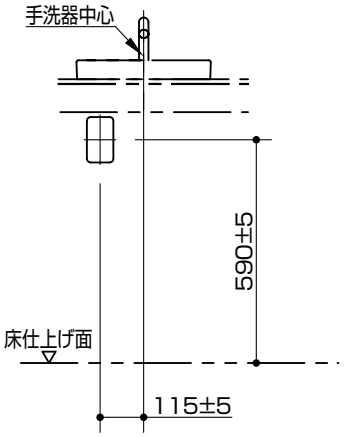
左勝手・中央・振り分け指定





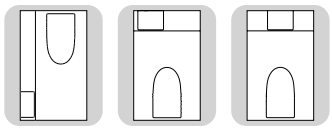

右勝手

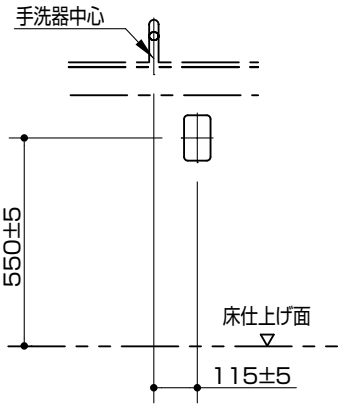




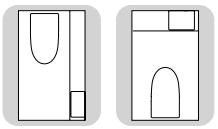

## Lサイズ（ボウル一体タイプ）

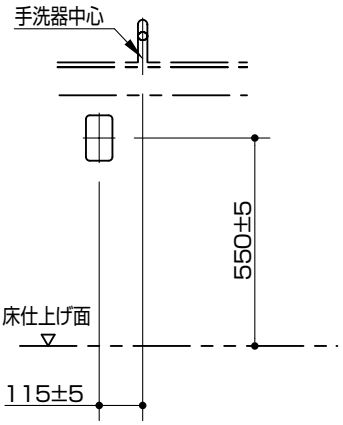
左勝手・中央・振り分け指定





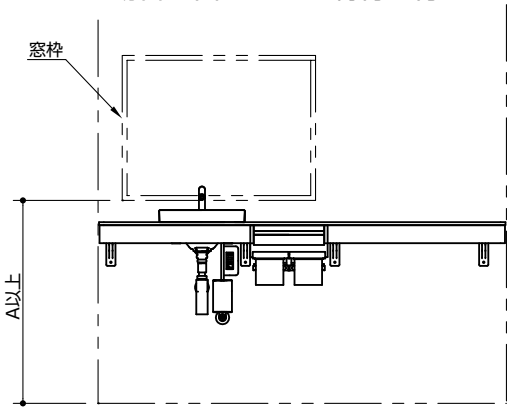

右勝手





## 8 窓枠

窓がある場合、図のような制約が付きます。事前に製品と干渉しないように注意してください。




（単位：mm）

| タイプ | A |
|---|---|
| Mサイズ | 840 |
| Lサイズ（ベッセルタイプ） | |
| Lサイズ（ボウルー体タイプ） | 790 |

MEMO

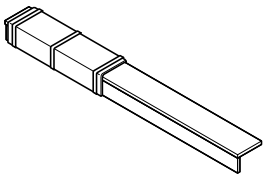
# 3. 部品の確認

・包装箱の内容は左勝手を基本として記載しています。

## カウンター（プランによってブラケットの個数は異なります）

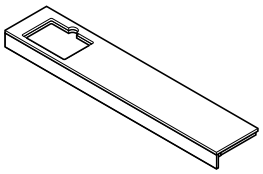
### カウンター本体

【Mサイズ】

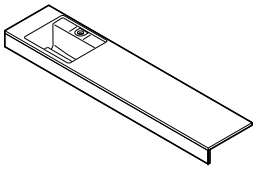


（補強ダンボールはカウンター取り付け時まで外さないでください）

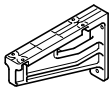
【Lサイズ（ベッセルタイプ）】



【Lサイズ（ボウル一体タイプ）】



Mサイズ用ブラケット



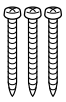
Lサイズ用ブラケット

Mサイズ カウンター長さ 1201 ～ 1455（2方エプロン）の場合

左勝手　右勝手

カウンターピース

なべタッピンねじφ4.5×20
（ブラケット1個につき4本）
（カウンター固定用）

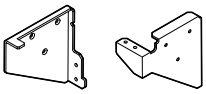


なべタッピンねじφ5×50
（ブラケット1個につき3本）
（壁固定用）

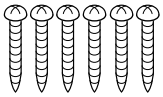
スペーサー（t1、穴なし）
（ブラケット1個に付4枚）

### 手洗器固定ブラケット

※Mサイズの場合



手洗器固定
ブラケット



トラスタッピンねじ
φ4×50（6本）

トラスタッピンねじ
φ4×16（2本）

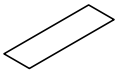
皿タッピンねじ
φ4×10（3本）

### ブラケット（小）

【Mサイズ カウンター長さ 1227～1542（1方エプロン）、1373～1548（2方エプロン）の場合】

ブラケット（小）

トラスタッピンねじ
φ4×16（2本）



両面テープ

【Lサイズ（2方エプロン）の場合】

【Lの場合】　【Rの場合】

ブラケット（小）

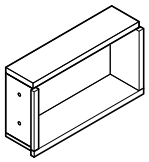
トラスタッピンねじ
φ4×16（4本）

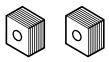
トラスタッピンねじ
φ4×50（3本）

## ビルトインリモコン収納ボックス(選択商品)

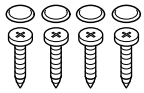
### ビルトインリモコン収納ボックス本体

【Mサイズ】





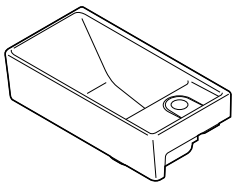
スペーサー
(t2、両面テープ付、穴あり)
(16枚)



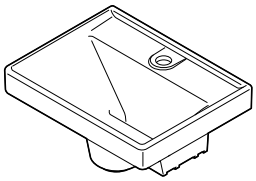
固定ねじφ4.5×50(4本)
キャップ付(連結用)

## 手洗器

【Mサイズ】

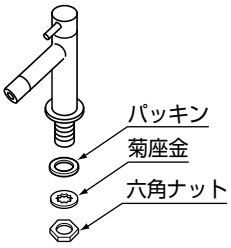


【Lサイズ(ベッセルタイプ)】



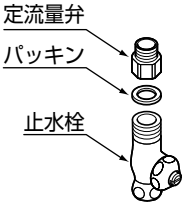
## 水栓金具 他(プランによって同梱内容は異なります)

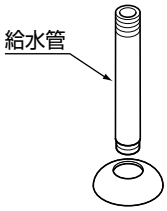
### ハンドル式水栓



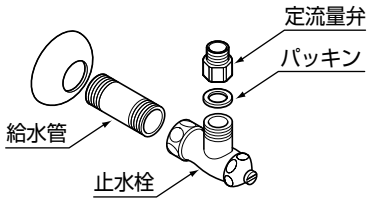

ハンドル式
水栓本体

フレキホース
(パッキン付)

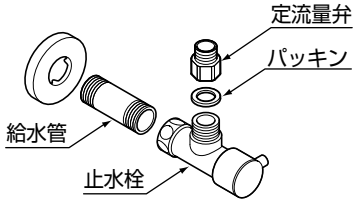



〈床用止水栓〉

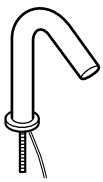



〈壁用止水栓〉



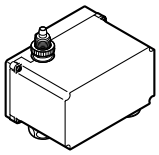

〈壁用止水栓〉
【ボトルトラップの場合】

### 自動水栓

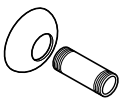


自動水栓本体

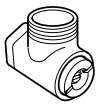
【寒冷地】



機能部



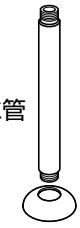
給水管



フィルター付
専用止水栓

〈壁給水仕様〉

パッキン
(フィルター付)

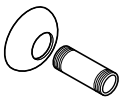


給水管

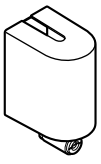
フィルター付
専用止水栓

〈床給水仕様〉

【一般地】

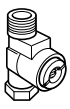


給水管



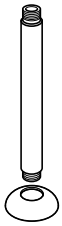
止水栓
(機能部付)

〈壁給水仕様〉

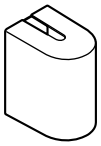


フィルター付
専用止水栓

パッキン



給水管



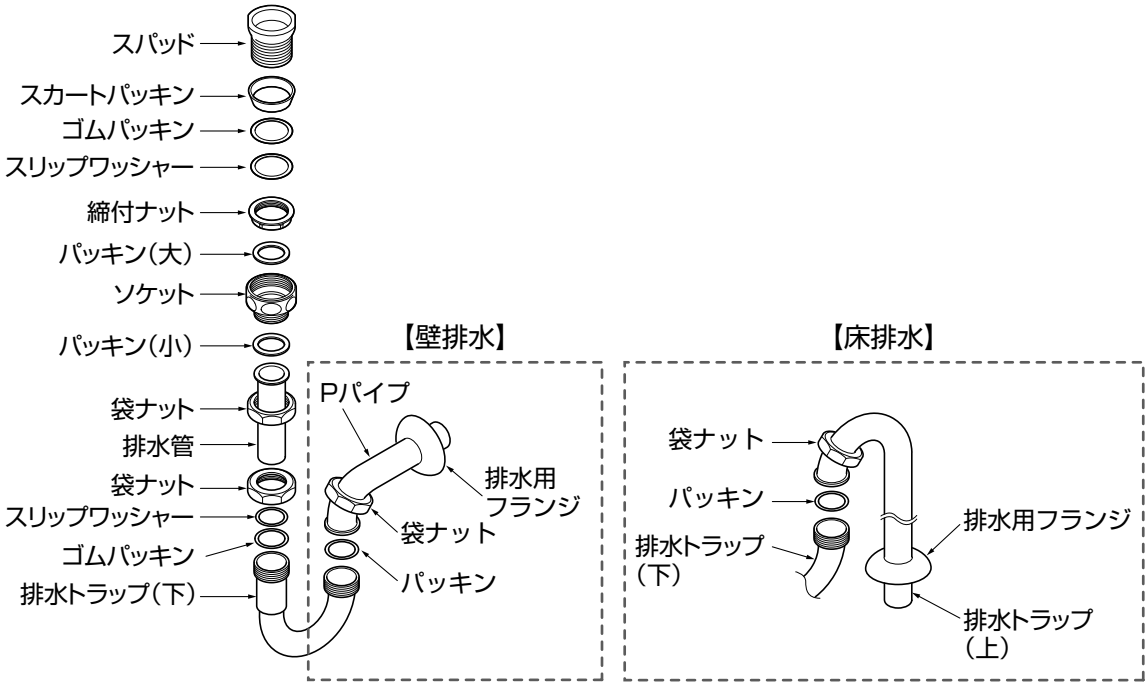
機能部

〈床給水仕様〉

**※止水栓は必ず製品同梱の専用止水栓(フィルター付き)を取り付けてください。**
設置いただけない場合、フィルターがないため給水管内の異物が除去されず、ゴミかみや異物詰まりによる止水・吐水不良を起こすおそれがあります。

## 水栓金具 他(プランによって同梱内容は異なります)(つづき)

### 排水管トラップセット



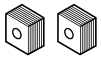

### 手洗器固定金具

※Mサイズ/Lサイズ(ベッセルタイプ)の場合

固定ブッシュ(2個)

トラス小ねじ
M5×52(2本)

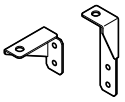
ワッシャー(2個)

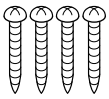

スペーサー
(t2、両面テープ付、穴あり)
(16枚)

クッション材(A)

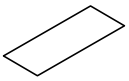
### Mサイズ用手洗器固定金具

※Mサイズの場合

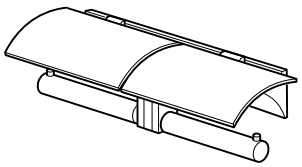

Mサイズ用
手洗器固定金具

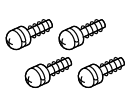

トラスタッピンねじ
φ4×30(4本)

クッション材(B)


両面テープ(1枚)

### メタル製紙巻器

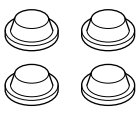



なべ座金組込小ねじ
M4×10(4本)

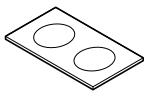
ふさぎふた(4個)

※同梱のなべタッピンねじφ4×40(4本)、
型紙は使用しません。

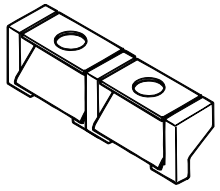
※ビルトインリモコンが
ある場合のみ使用します。


クッション材(4個)

※めっき仕上げの場合のみ
同梱。


ふさぎシール(1枚)

### 樹脂製紙巻器

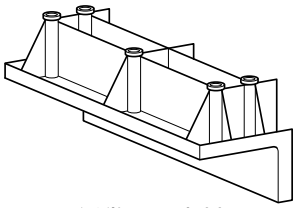


固定材

※同梱のなべ座金組込小ねじ
M4×10(4本)は使用しません。

## 水栓金具 他(プランによって同梱内容は異なります)(つづき)

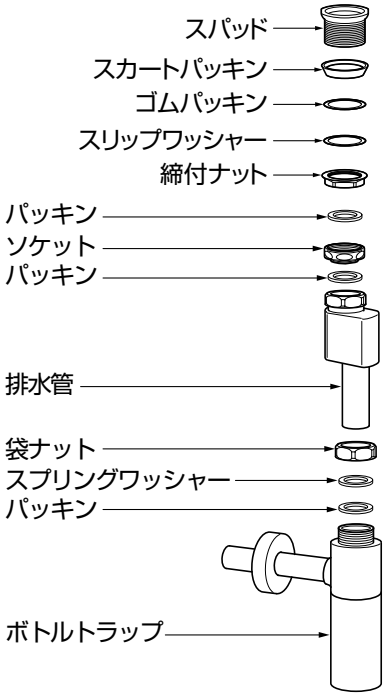
**紙巻器固定材**　※ビルトインリモコンを設置しない場合



紙巻器固定材

トラスタッピンねじ
φ4×16(5本)

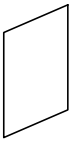
**ボトルトラップ**



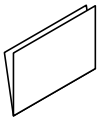
お手入れ方法
説明書

**施工説明書**

本書



型紙
(Mサイズ手洗器用)



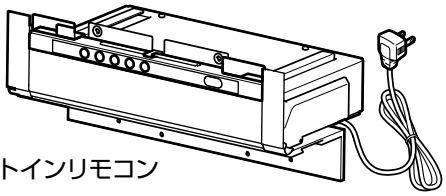
ダイジェスト版

**取扱説明書**

取扱説明書
チラシ

開閉工具

## ビルトインリモコン(選択商品)



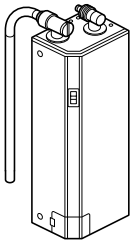
ビルトインリモコン

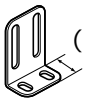
化粧板

ナベ小ねじ
M4×10(2本)

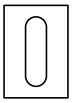
施工説明書

## 電気温水器（選択商品）


電気温水器本体



固定アングル1
（1個のみ使用）


化粧ラベル

固定アングル用
座付なべ小ねじ
M4×10（2本）

壁固定用木ねじ
φ4×30（2本）

L=300
排水ホース

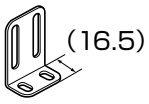
取扱説明書

施工説明書

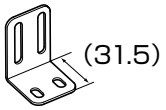
【下記の部品は使用しません】

スペーサー
取付用ねじ（2本）
（M4×5）

スペーサー



固定アングル1



固定アングル2

固定アングル用
座付なべ小ねじ
M4×10（2本）

壁固定用木ねじ
φ4×30（2本）

## 必要工具　一般水道工事に使う工具以外に、下記の工具を用意してから施工を始めてください。

のこぎり

小型のこぎり

電動ドライバー
（+）65mm
　#2ビット・#3ビット
（+）200mm
　#2ビット・#3ビット
電動ドリル用キリ
φ3、φ4、φ8

シリコーン系
シール剤

スタビー
ドライバー（+）

ホルソー
φ40、60

TZ工具

モーターレンチ

MEMO

# 手順編


| | |
|---|---|
| 0. 施工前の準備 | ▶22 |
| 1. 給水管・止水栓 | ▶23 |
| 2. カウンター | ▶24 |
| 3. ビルトインリモコン | ▶29 |
| 4. 排水金具 | ▶30 |
| 5. 手洗器・水栓金具 | ▶31 |
| 6. 給排水 | ▶33 |
| 7. 紙巻器 | ▶37 |
| 8. 試運転・確認 | ▶38 |
| 9. シリコーン系シール剤 | ▶40 |
| 10. ビルトインリモコン組み合わせ設定 | ▶41 |

# 0. 施工前の準備

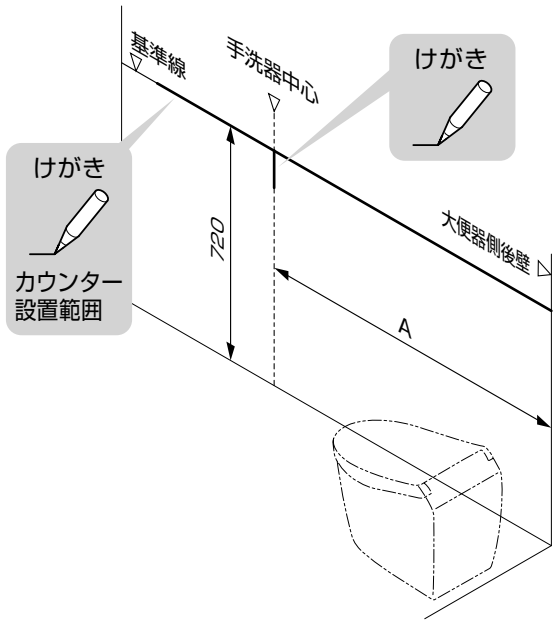
プラン図または以下の情報をもとに、設置位置の基準をご確認のうえ、けがいてください。

**けがく際のご注意**

**商品取り付け後に、けがき線が露出しないよう、ご注意ください。**
**また、鉛筆など後で消せるものでけがいてください。**

## 基準線・手洗器中心(A寸法)をけがく

### 手洗器中心距離＋カウンター端までの距離に設置




手洗器中心（A寸法）

| 【Mサイズ】 | カウンター長さ X | 壁から手洗器中心（A寸法） |
|---|---|---|
| 1方エプロン | 1227～1485 | X－225 |
| | 1486～1942 | 1260 |
| 2方エプロン | 1201～1455 | X－196 |
| | 1456～1476 | X－216 |
| | 1477～1916 | 1260 |

手洗器中心（A寸法）

| 【Lサイズ】 | カウンター長さ X | 壁から手洗器中心（A寸法） |
|---|---|---|
| 1方エプロン | 1432～1485 | X－225 |
| | 1486～1942 | 1260 |
| 2方エプロン | 1438～1476 | X－216 |
| | 1477～1916 | 1260 |

※対面設置の場合は、プラン図より手洗器中心(A寸法)の位置をけがいてください。

MEMO

# 1. 給水管・止水栓

## 1 給水管・止水栓の取り付け

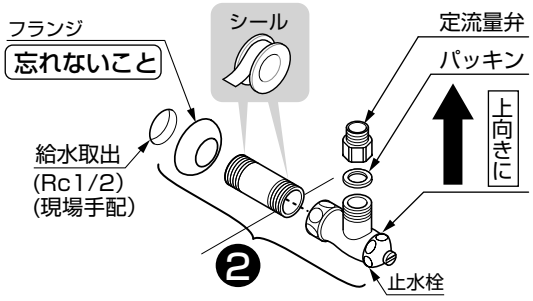
※止水栓は必ず製品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

### ❶ 給水管内の清掃

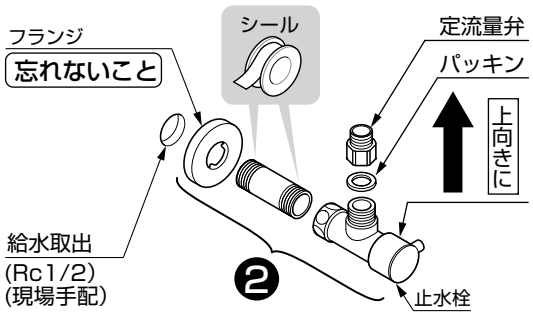
取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

**壁給水**

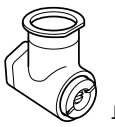
【ハンドル式水栓の場合】




【ボトルトラップの場合】

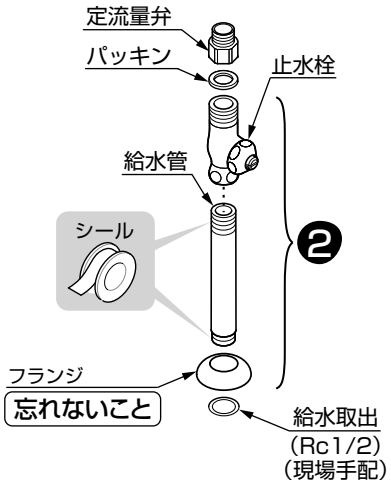



【自動水栓の場合】

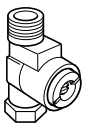



**床給水**

【ハンドル式水栓の場合】




【自動水栓の場合】




**⚠ 注意**

必ず守る

**【ハンドル式水栓の場合】**
**定流量弁を必ず付ける**
水はねして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

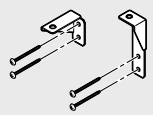
MEMO

# 2. カウンター

**カウンターの水平について**

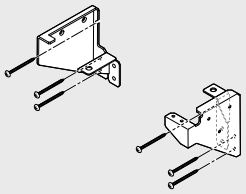
**ブラケットおよびカウンターが水平となるように、同梱のスペーサーで必ず調整してください。**
**壁仕上げの状態（垂直、目地、鏡面など）によって、カウンターの見ばえに影響が出ることがあります。**

**1** **Mサイズ用手洗器固定金具（Mサイズのみ）**の取り付け



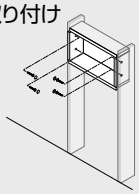
▶P.24

**2** **手洗器固定ブラケット（Mサイズのみ）**の取り付け



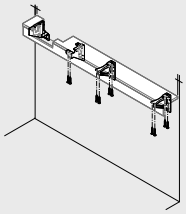
▶P.25

**3** **ビルトインリモコン収納ボックス（Mサイズでビルトインリモコンありの場合）**の取り付け



▶P.25

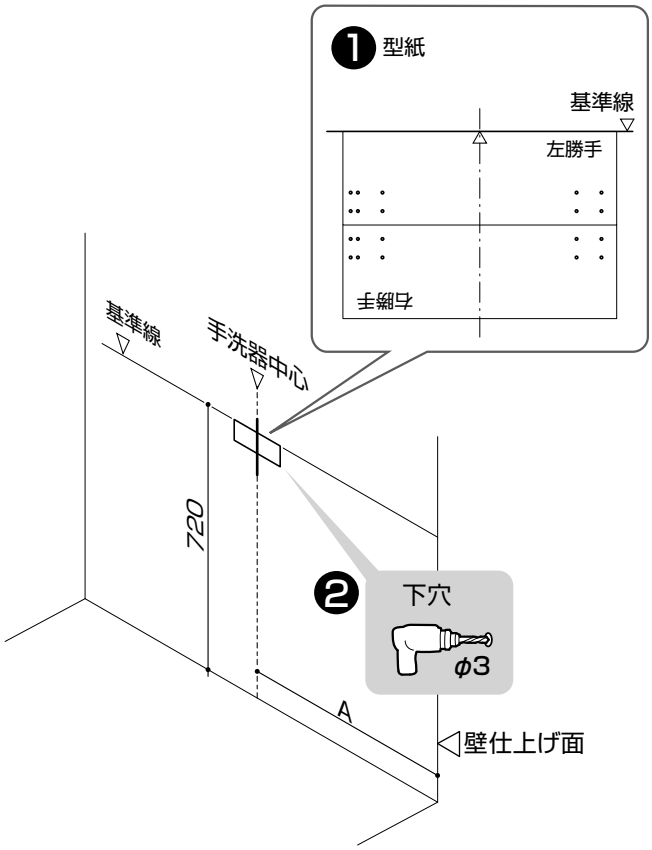
**4** **カウンター**の本固定



▶P.26

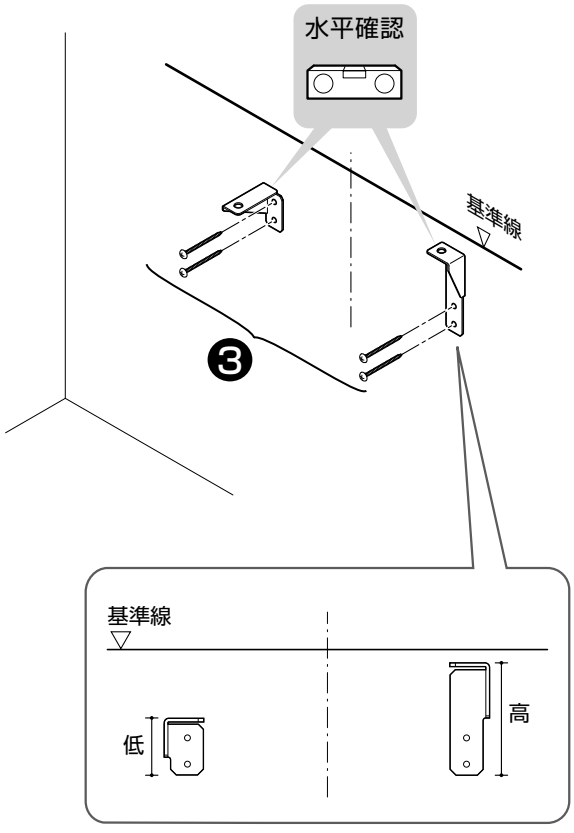
## 1 Mサイズ用手洗器固定金具（Mサイズのみ）の取り付け

A寸法は、P.22を参照




トラスタッピンねじ φ4×30（4本）

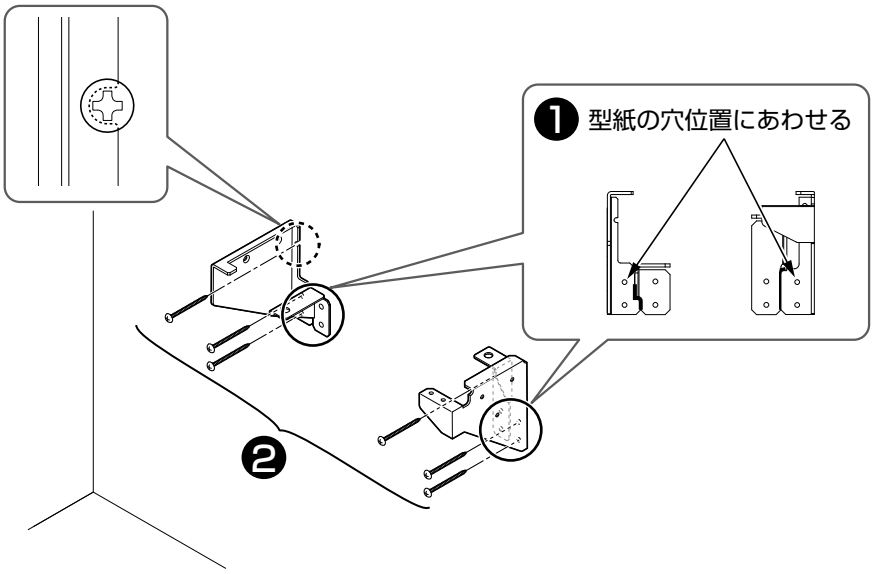
※左・右勝手共通



## 2 手洗器固定ブラケット（Mサイズのみ）の取り付け

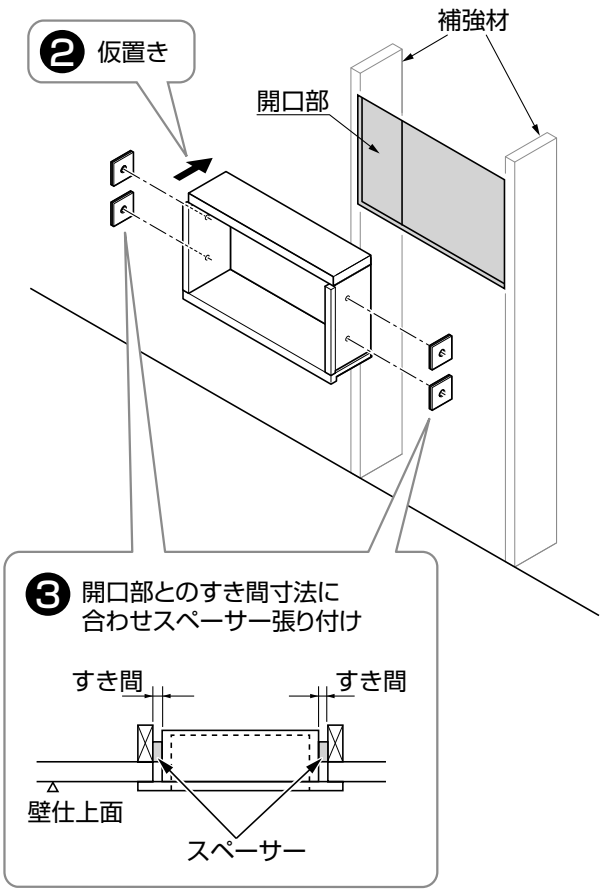
※左・右勝手共通

トラスタッピンねじ
φ4×50（6本）



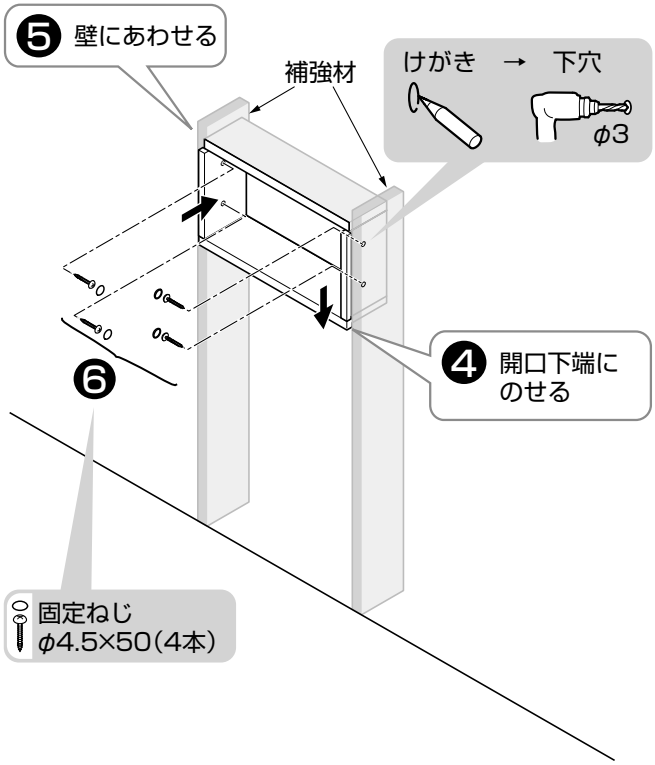

## 3 ビルトインリモコン収納ボックス（Mサイズでビルトインリモコンありの場合）の取り付け

❶ 壁開口を確認する
開口位置はP.12参照




**ポイント**

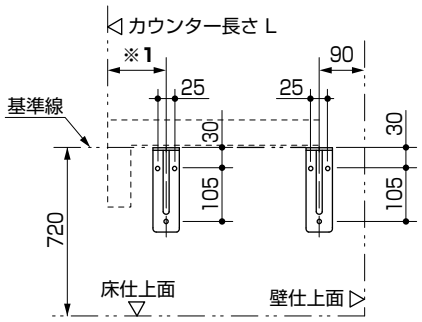
**ねじを締めすぎない**
キャビネットの変形する原因となります。



# 4 カウンターの本固定

❶ ブラケットを下図の位置にあわせる

**側面設置の場合**



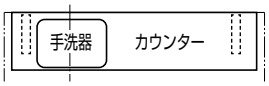

※同梱されているブラケットの種類、数によって手洗器側のブラケット取り付け位置が異なります。
下表の位置に取り付けてください。

※1

| タイプ | Mサイズ | | |
|---|---|---|---|
| 固定するブラケットの種類 | 金属ブラケット(ブラケット(小)) | 樹脂ブラケット | |
| | 1個ある場合 | 2個ある場合 | 3個ある場合 |
| 1方エプロン | 39 | 手洗器側は固定不要 | 69 |
| 2方エプロン | 30 | 手洗器側は固定不要 | 90 |

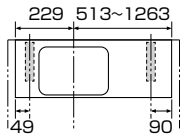
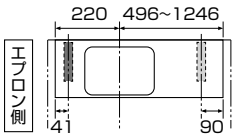
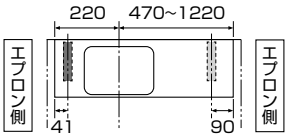
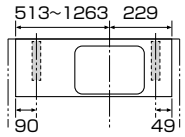
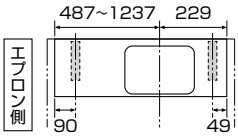
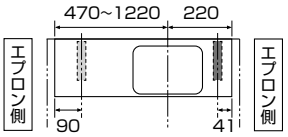
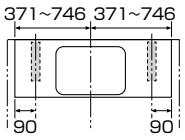
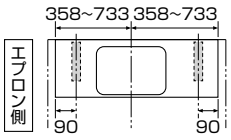
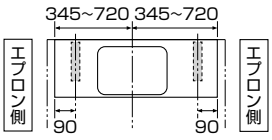
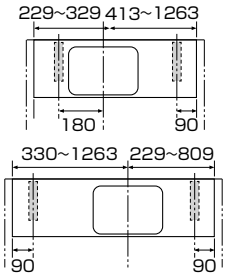
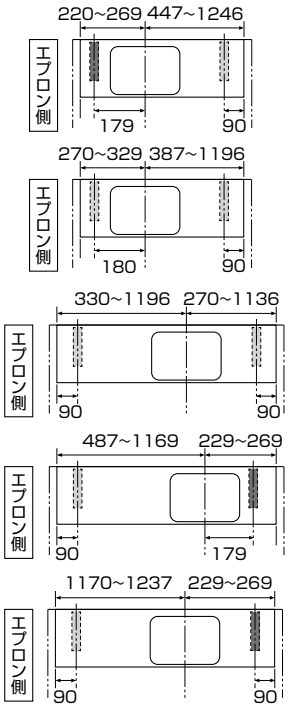
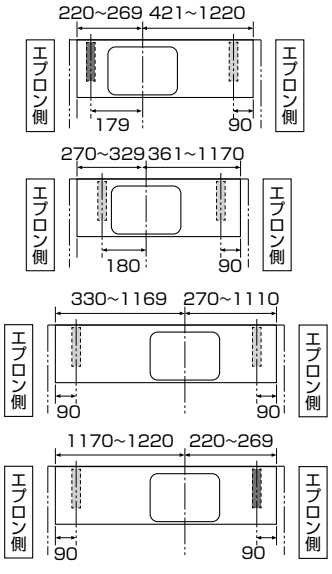
| タイプ | Lサイズ | |
|---|---|---|
| 固定するブラケットの種類 | 金属ブラケット(ブラケット(小)) | 樹脂ブラケット |
| 1方エプロン | | 49 |
| 2方エプロン | 42 | |

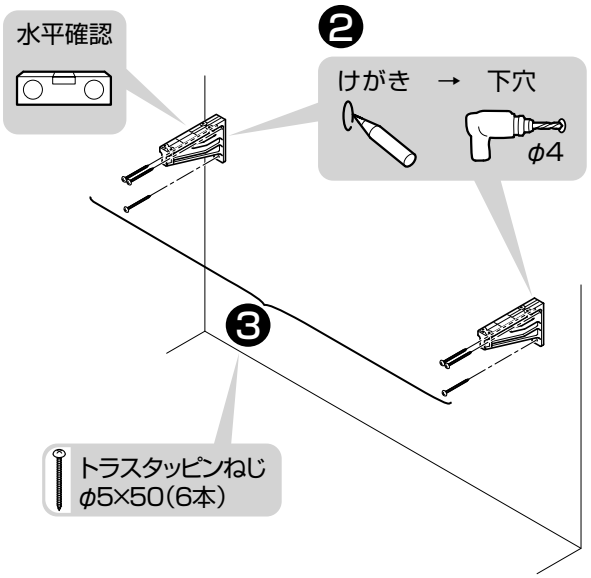
**対面設置の場合** プラン図の情報をもとに設置位置をご確認ください。取付高さはブラケット上面を基準線(高さ720)にあわせてください。




:ブラケット(樹脂)　:ブラケット(小)

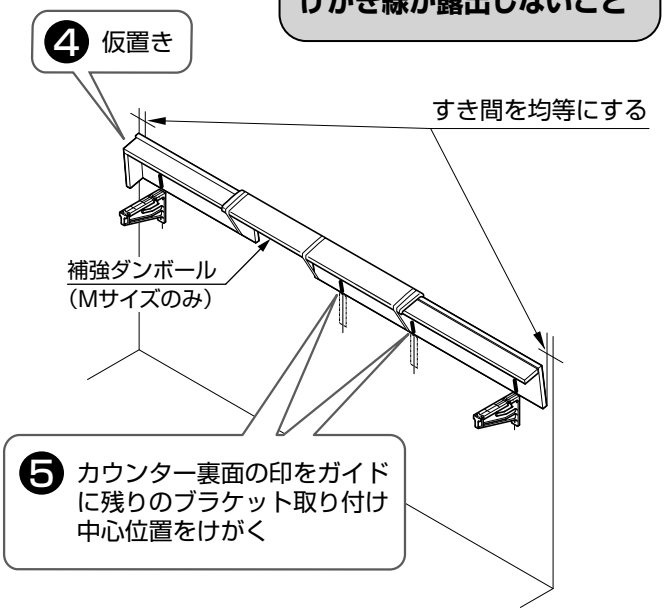
※図は上から見たもの

| | 1方エプロン 間口750～1500 | 2方エプロン 間口750～1500 | 3方エプロン 間口750～1500 |
|---|---|---|---|
| 左勝手 |  |  |  |
| 右勝手 |  |  |  |
| 中央 |  |  |  |
| 振り分け指定 |  |  |  |




**ポイント**

**けがき線が露出しないこと**

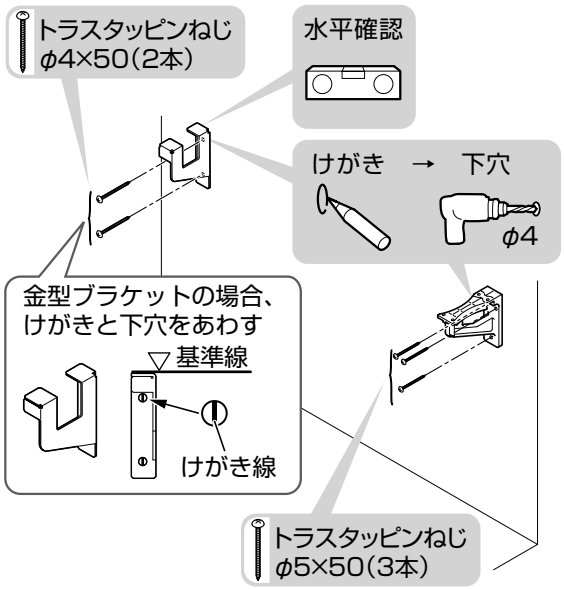



**注 意**

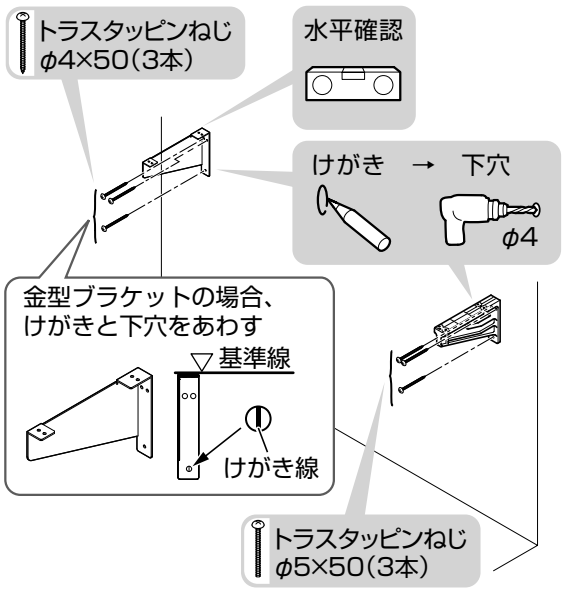
**【Mサイズの場合】**
**カウンターを取り付ける直前まで補強ダンボールを外さない**

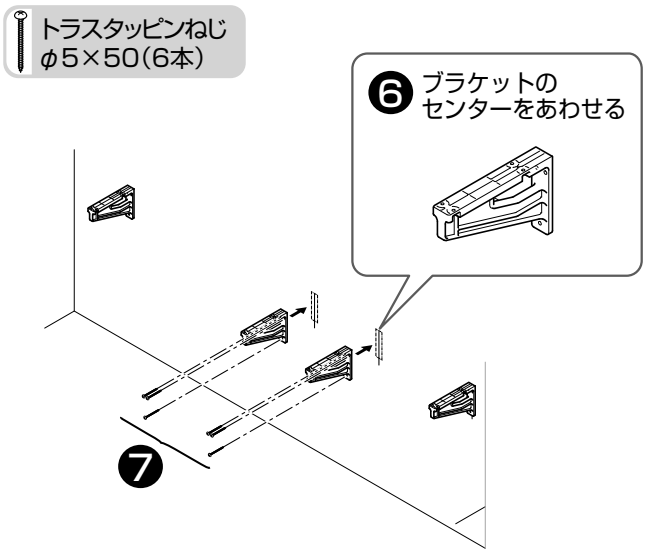
### ブラケット(小)がある場合

【Mサイズ】

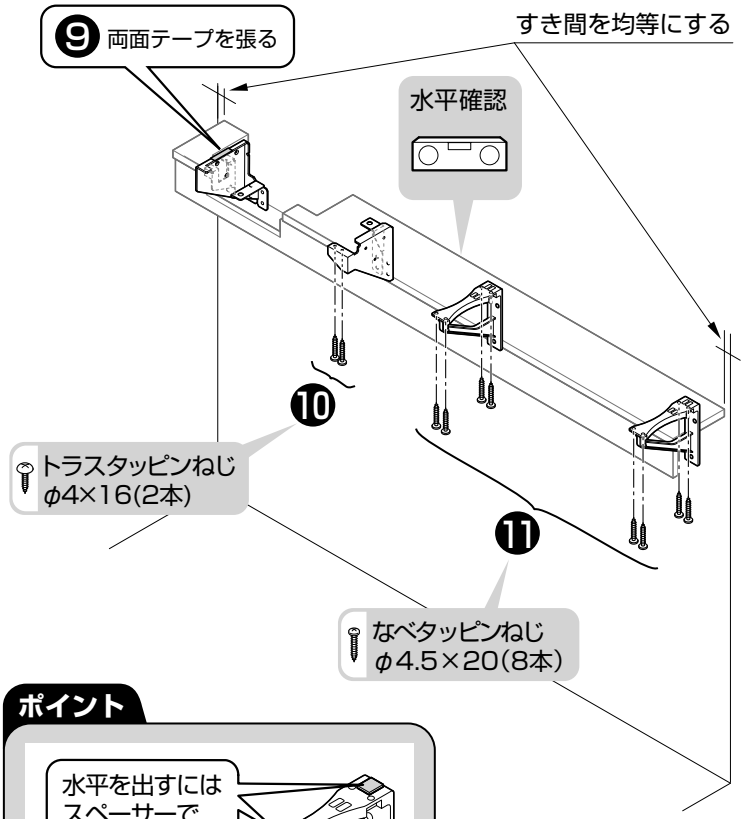



【Lサイズ】



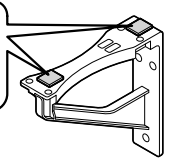



❽【Mサイズの場合】補強ダンボールを外す



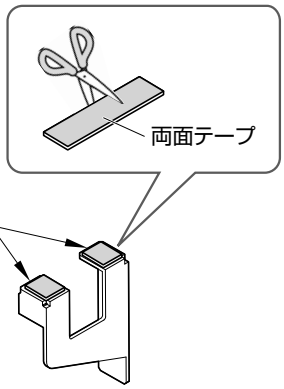

**ポイント**

水平を出すには
スペーサーで
調整する

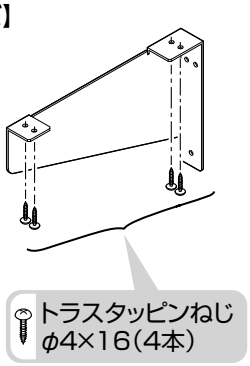


**ブラケット(小)がある場合**

【Mサイズ】




【Lサイズ】

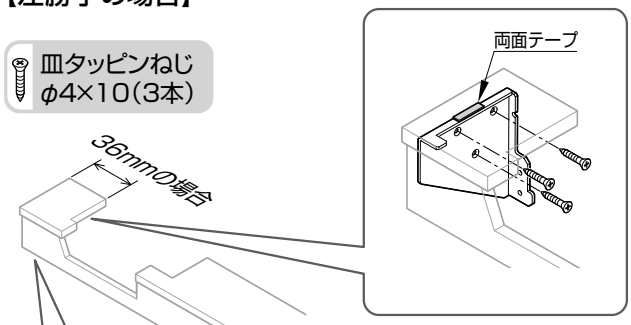



2方エプロンの場合

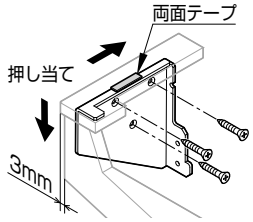
※以下の場合以外は、手洗器固定ブラケットに付属の皿タッピンねじφ4×10(3本)は使用しません。

❶ 幕板のサイドエプロンとブラケットを皿タッピンねじで固定

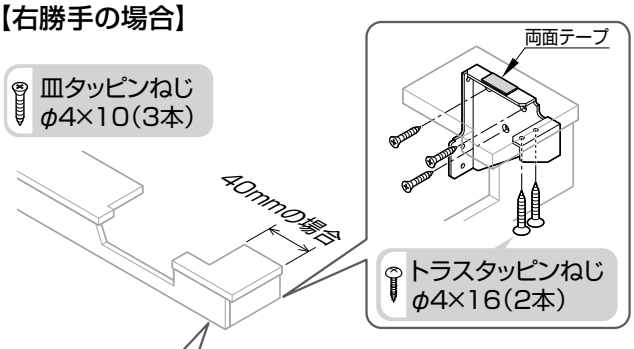
**【左勝手の場合】**



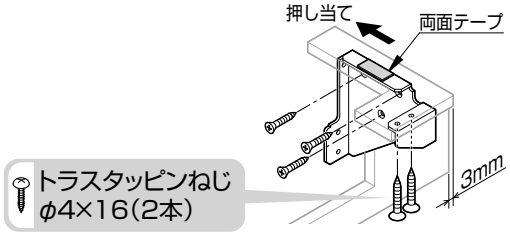

【カウンター長さ1201～1372の場合】
カウンターピースを両面テープに張り付け




**【右勝手の場合】**




【カウンター長さ1201～1372の場合】
カウンターピースを両面テープに張り付けてねじで固定

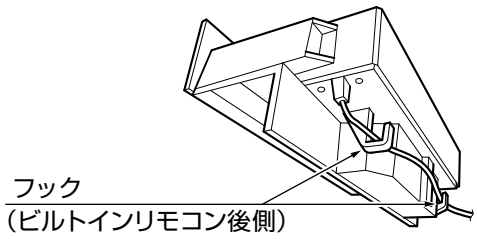


# 3. ビルトインリモコン

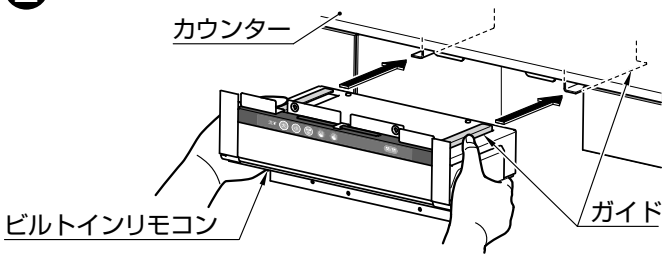
ビルトインリモコンなしの場合はP.30へ

## 1 ビルトインリモコンの取り付け

❶




❷

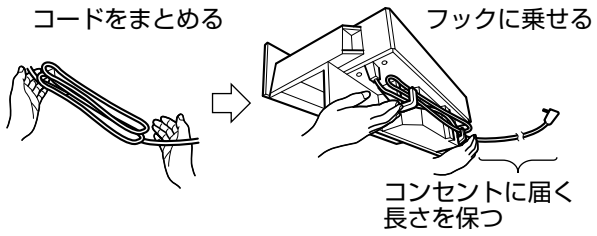



**注 意**

**ビルトインリモコンと化粧板は傷つきに注意する**

**余ったコードはフックに乗せる**

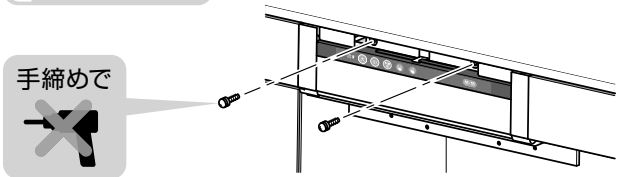
❸




❹

ナベ小ねじ
φ4×10(2本)

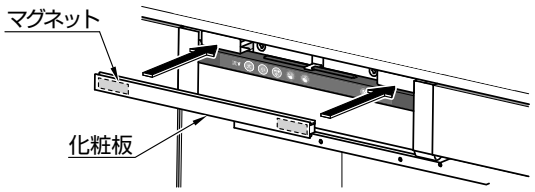
手締めで



**ポイント**

**ねじは硬くなるまでしっかり締め付ける**

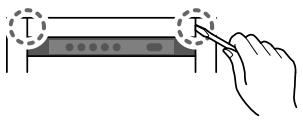
❺




※化粧版が水平になっているか、すきまが均一か確認する

**化粧板のはずしかた**

**施工のやり直しなどで化粧板を取り外すときは､化粧板とビルトインリモコンのすき間に㊀ドライバーなどの工具を差し込み取り外す**

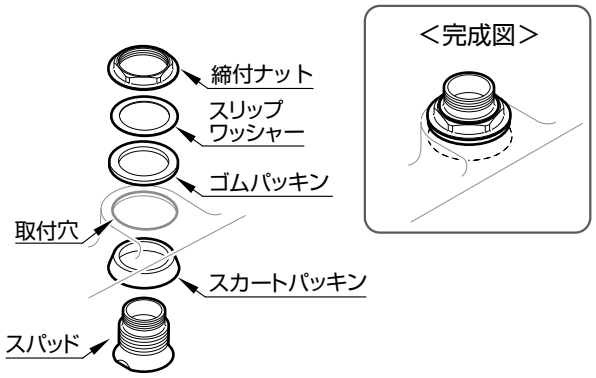


MEMO

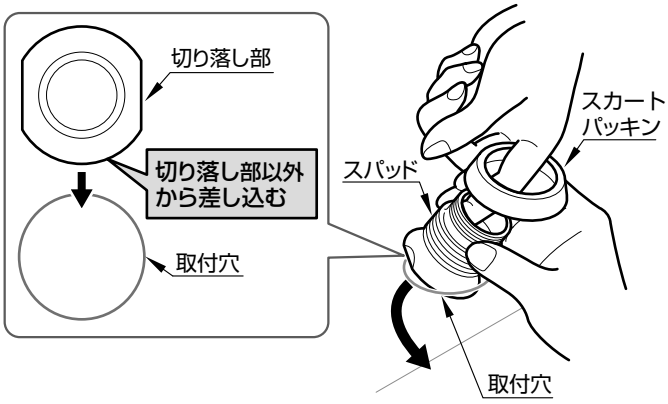
# 4. 排水金具



## 1 排水金具の取り付け

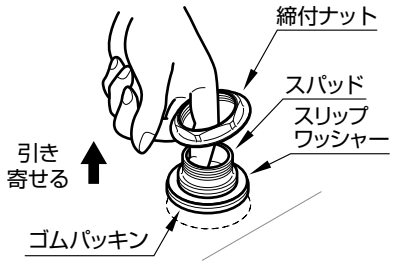



❶



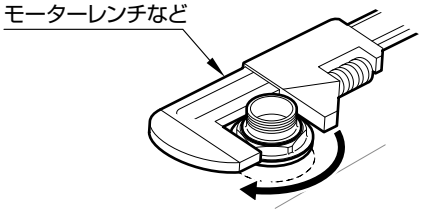

❷

❸




❹

❺




**⚠ 注意**

禁止

**接続管を締め過ぎない**

排水金具が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
手締めで止まる位置まで回し、工具にて半回転締め付けるくらいが適切です。

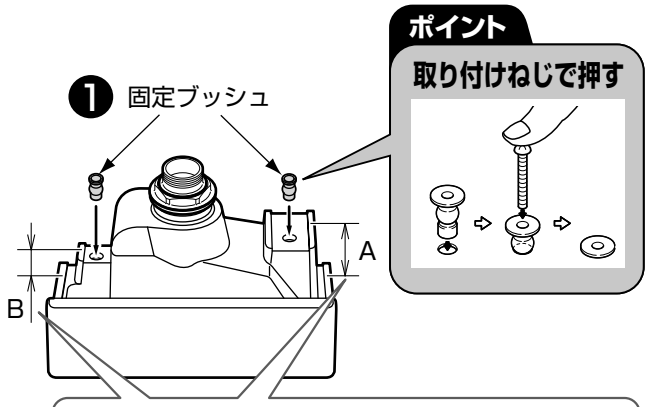
MEMO

# 5. 手洗器･水栓金具

## 1 手洗器・水栓金具の取り付け

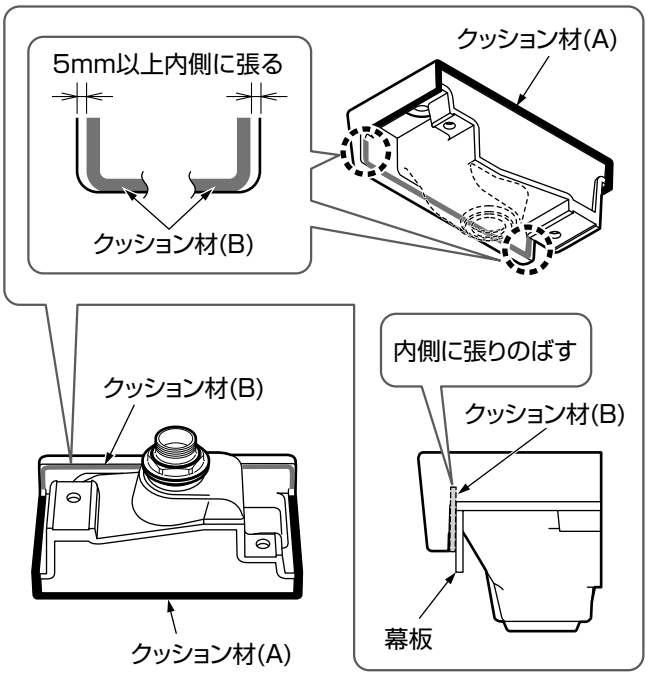
※Lサイズ(ボウル一体タイプ)の場合は水栓金具のみ

### Mサイズの場合

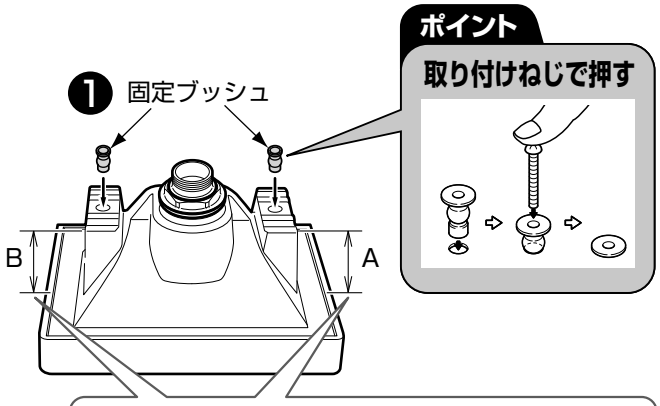



❷ A、Bの寸法を測定し、スペーサー枚数を決める
P.32参照

❸ 手洗器裏面の汚れをふき取り、カウンター・壁に接する部分にクッション材を張る

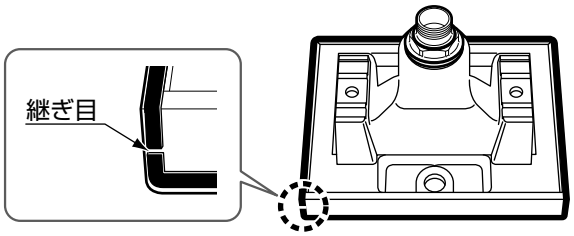



### Lサイズ(ベッセルタイプ)の場合




❷ A、Bの寸法を測定し、スペーサー枚数を決める
P.32参照

❸ 手洗器裏面の汚れをふき取り、カウンター・壁に接する部分にクッション材を張る




**ポイント**

**・クッション材は手洗器の端から少し内側に張り付けるときれいに仕上がる**
**・クッション材のカット時は、製品を傷つけないように注意**

**⚠ 警告**

必ず守る

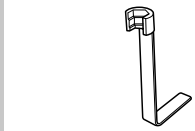
**クッション材の張り付けは確実に行う**
水などがキャビネット内に浸入してコンセントにかかり、火災や感電の原因となります。

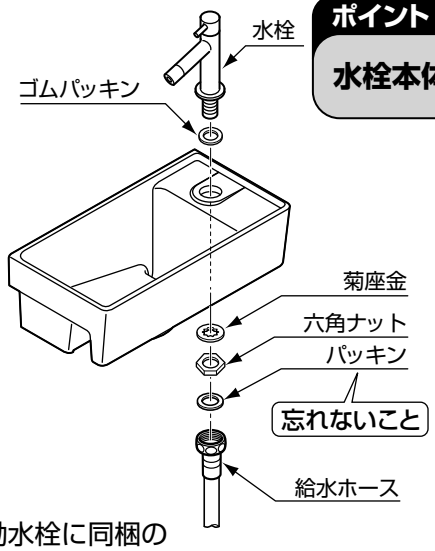
## ❹ 水栓本体の取り付け（全タイプ共通）

ハンドル式水栓の場合

**ポイント**

**六角ナット・給水ホースの締付けにTZ工具（TZY15N別売品）を使用する**

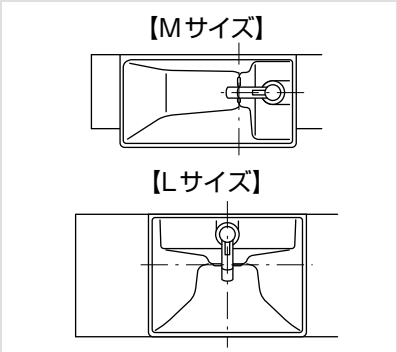





**ポイント**

**水栓本体が動かないことを確認**

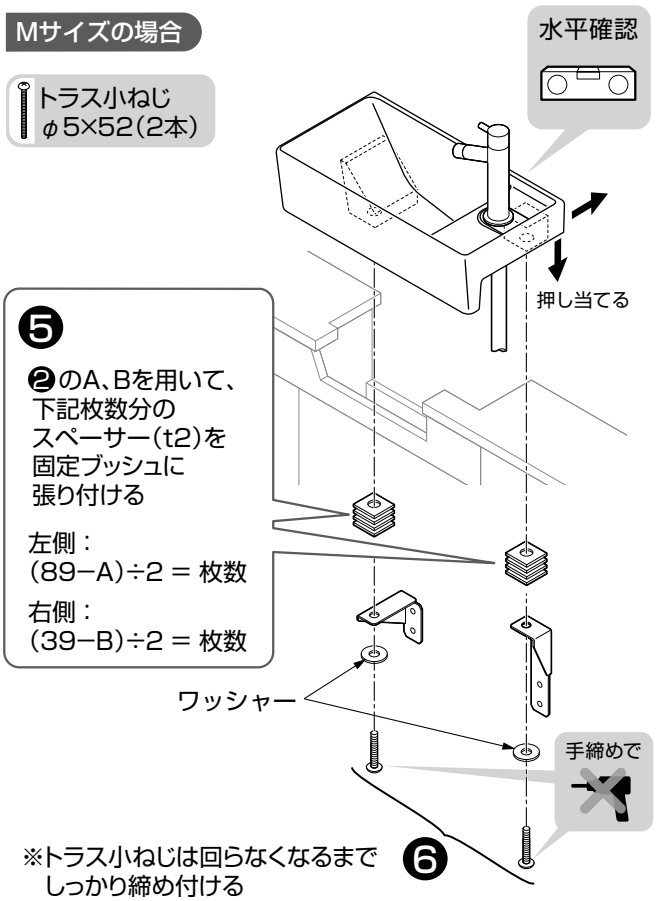
**吐水口の向き**




参照 自動水栓の取り付けは、自動水栓に同梱の施工説明書を参照してください。

### Mサイズの場合

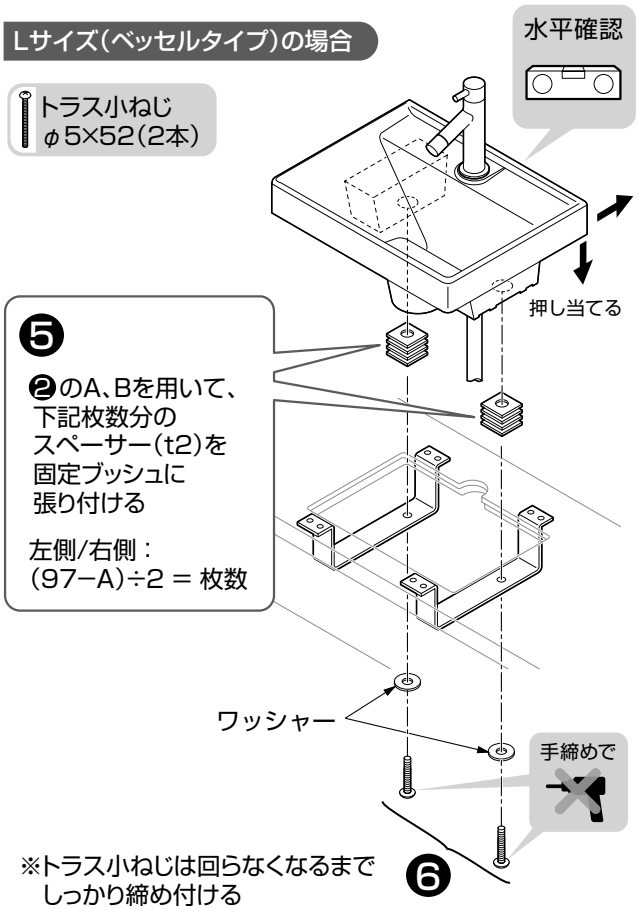
トラス小ねじ φ5×52（2本）




※トラス小ねじは回らなくなるまでしっかり締め付ける

### Lサイズ（ベッセルタイプ）の場合

トラス小ねじ φ5×52（2本）




※トラス小ねじは回らなくなるまでしっかり締め付ける

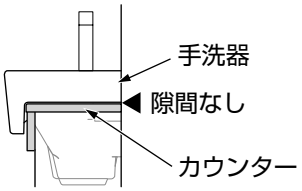
**⚠ 注意**

必ず守る

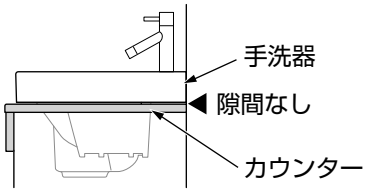
**陶器とカウンターおよび陶器と壁に隙間がないこと（浮いている場合はスペーサーを減らすこと）**

落下してけがの原因となります。

【Mサイズ】




【Lサイズ（ベッセルタイプ）】



# 6. 給排水

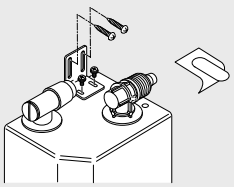
ハンドル式水栓の場合

**1** **ハンドル式水栓給水管**の取り付け

▶P.33

電気温水器付自動水栓の場合

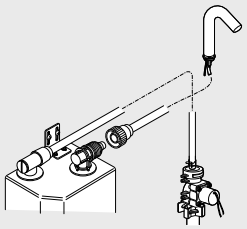
**2** **電気温水器**の取り付け



▶P.34

電気温水器付自動水栓の場合

**3** **電気温水器**の接続



▶P.35

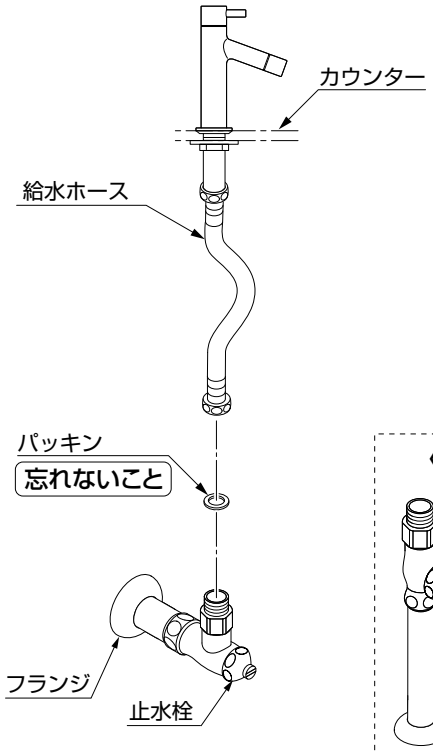
**4** **排水管**の接続

▶P.36

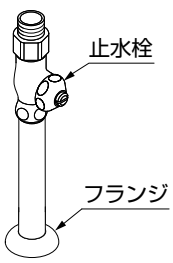
参照 電気温水器・自動水栓の取り付けは、それぞれに同梱の施工説明書を参照してください。

## ハンドル式水栓の場合

### 1 ハンドル式水栓給水管の取り付け




〈床給水〉




⚠ 注意

必ず守る

**給水ホースは折らない**

折れ曲がりによる吐水不良の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

**ポイント**

**給水ホースが折れ曲がらないように、止水栓に接続する**
**※ホースの最小曲げ半径は60mmです。**

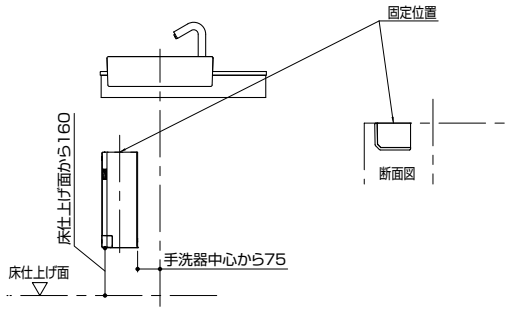
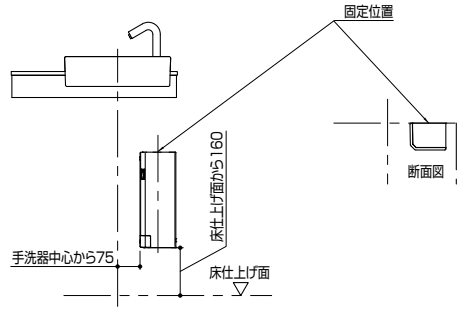
## 電気温水器付自動水栓の場合

# 2 電気温水器の取り付け

参照 電気温水器に同梱の施工説明書もあわせて参照してください。

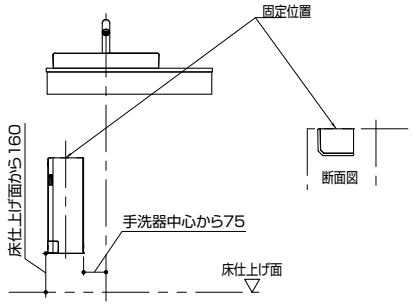
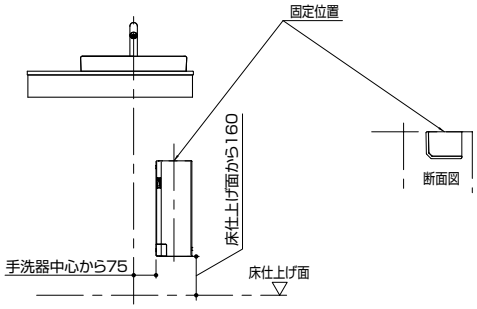
### 電気温水器取り付け位置

Mサイズ

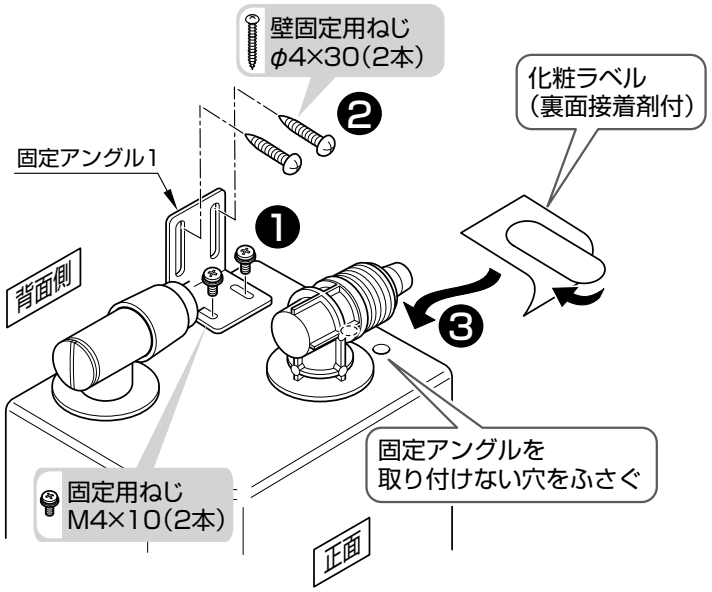
| 左勝手 | 右勝手 |
|---|---|
|  |  |



Lサイズ

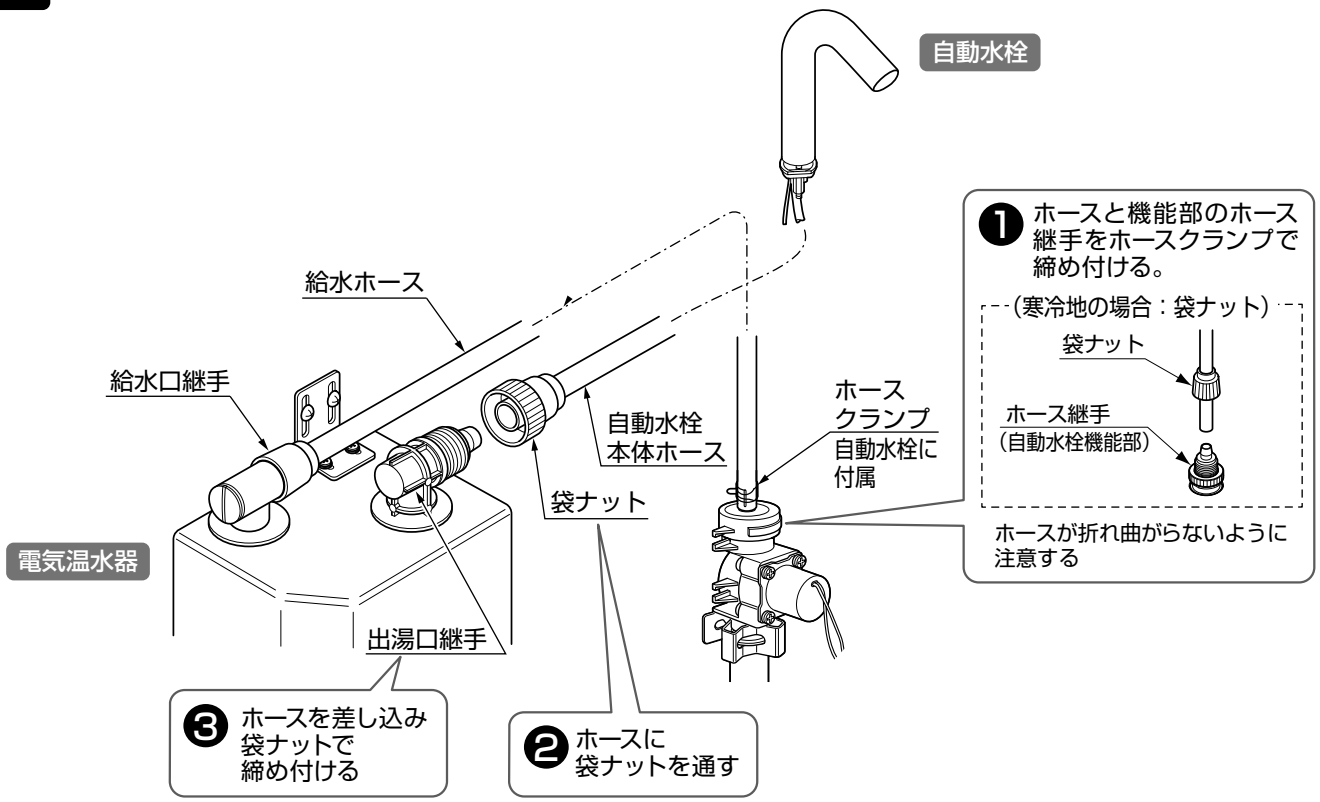
| 左勝手・中央・振り分け指定 | 右勝手 |
|---|---|
|  |  |





## 電気温水器付自動水栓の場合

### 3 電気温水器の接続

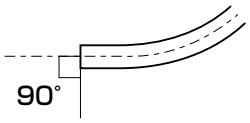



**⚠ 注意**

必ず守る

給水ホースを切断する際は、カッターなどを用い、切断面が垂直になるようにしてください。（斜めに切断すると水漏れのおそれがあります。）

給水ホース接続後、軽く引っ張り抜けないこと。



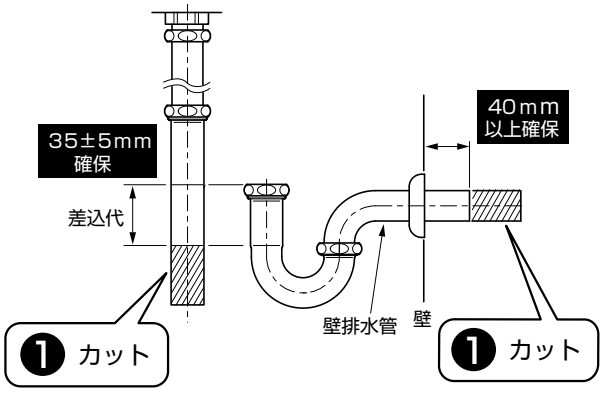

MEMO

# 4 排水管の接続

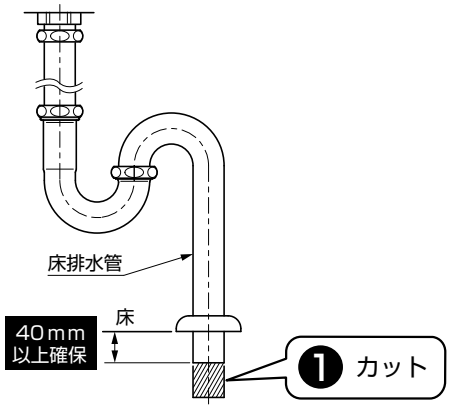
※現場排水管と接続するアダプターは別途手配してください。

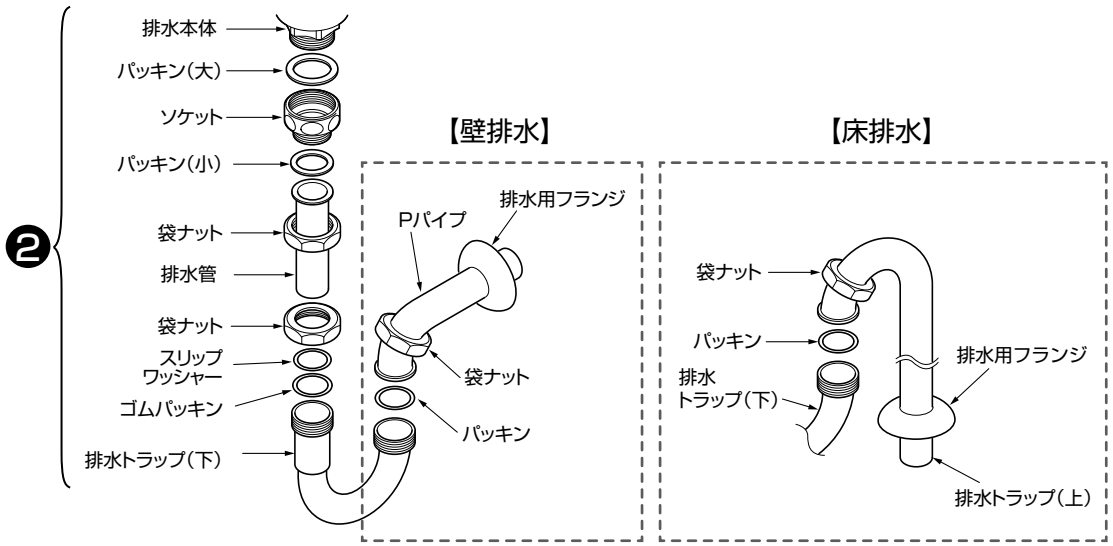
## 一般トラップ

【壁掛水】

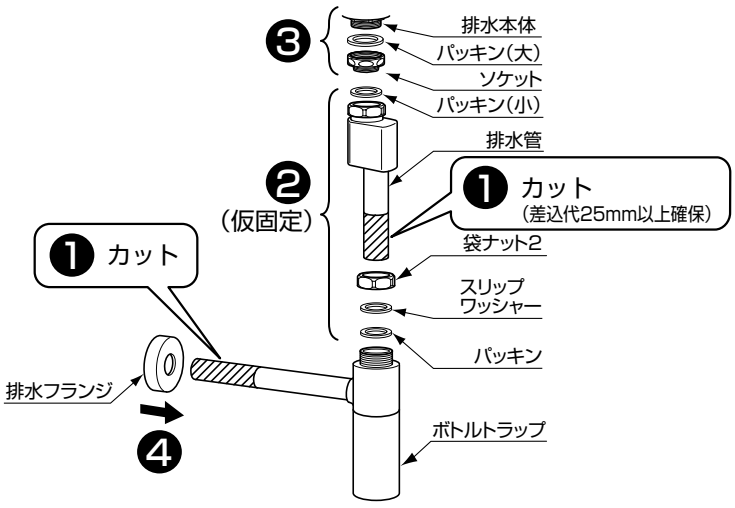


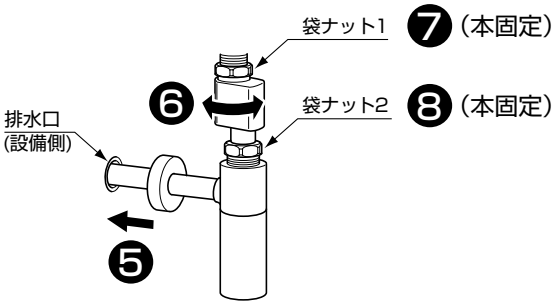

【床排水】



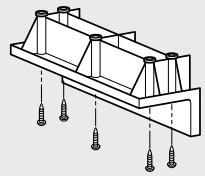

## ボトルトラップ



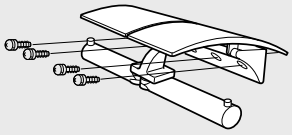
# 7. 紙巻器

**1** **紙巻器固定材**の取り付け
（ビルトインリモコンなしの場合のみ）



▶P.37

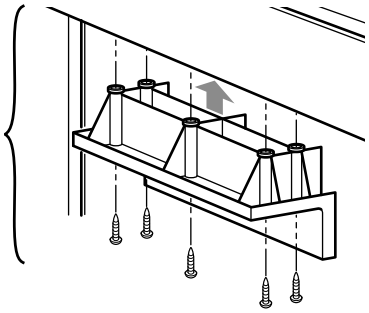
**2** **紙巻器**の取り付け
（ビルトインリモコンあり／なし共通）



▶P.37

## 1 紙巻器固定材の取り付け（ビルトインリモコンなしの場合のみ）

トラスタッピンねじ
φ4×16（5本）

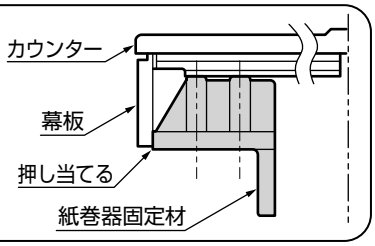


❶

紙巻器設置位置は、P.8を参照

**ポイント**

**幕板の裏に紙巻器固定材の手前側を押し当てた位置で固定する**
※手締めにて取り付けてください。

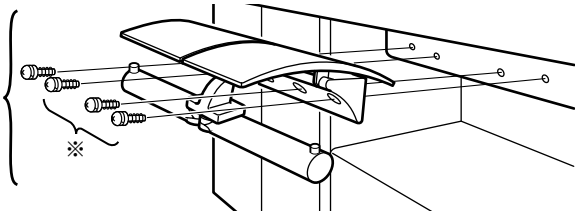



## 2 紙巻器の取り付け（ビルトインリモコンあり／なし共通）

メタル製紙巻器

なべ座金組込小ねじ
M4×10（4本※）

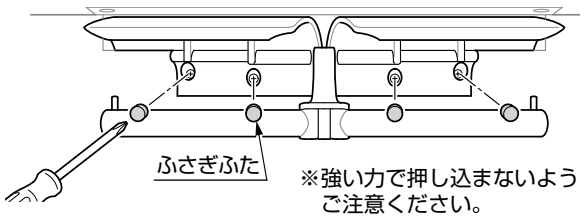
※ビルトインリモコンありの場合は3本固定となります。




❶

**注 意**

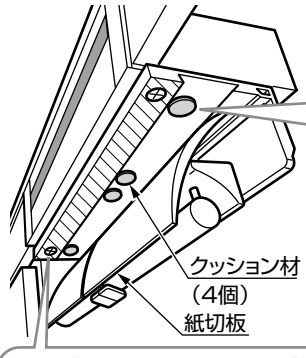
**同梱のなべタッピンねじ（φ4×40、4本）は使わない**
ビルトインリモコンもしくは、紙巻器固定材を破損するおそれがあります。



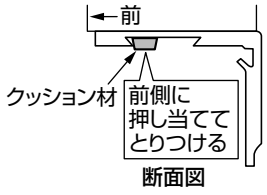

※強い力で押し込まないようご注意ください。

❷ ねじ穴部4カ所をふさぎふたでふさぐ

### ビルトインリモコンありの場合

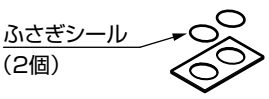



❸ 紙切板があたる位置（4カ所）にクッション材を張る
（斜線部には張らない）

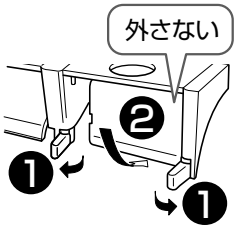


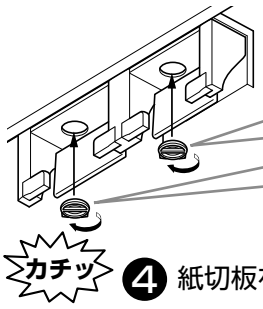

断面図

❹ 【めっき仕上げの場合】
ねじの頭部（2カ所）にふさぎシールを張る
（映り込み防止）




樹脂製紙巻器




❸ 90°回転させ取り付ける
【固い場合】
当て布をしてペンチ等で回転させる

❹ 紙切板を元に戻す

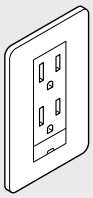
**⚠ 注意**

必ず守る

**90°回転させて固定する**
破損・落下し、けがのおそれがあります。

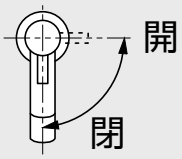
# 8. 試運転・確認

**1** **電源コンセント**の確認



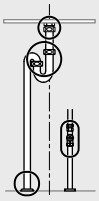
▶P.38

**2** **吐水**の確認




▶P.39

**3** **接続部**の水漏れ確認

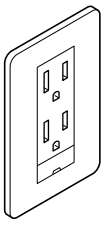
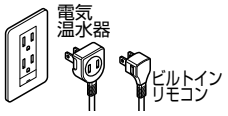
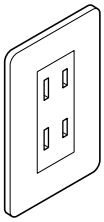
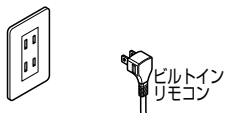
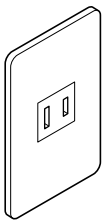
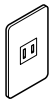


▶P.39

参照 自動水栓・電気温水器の確認は、それぞれに同梱の施工説明書を参照してください。

## 1 電源コンセントの確認

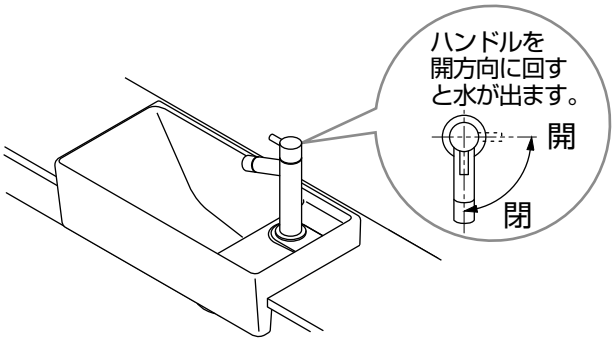
コンセントに電源プラグを下図を参考に根元まで確実に差し込む。

| 設置機器 | | | 手洗器キャビネット内 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 自動水栓 | 電気温水器 | ビルトインリモコン | コンセント | プラグの差し込み位置 下側 | プラグの差し込み位置 上側 |
| ○ | ○ | ○ |  ・接地用端子の付いた接地極付きの壁埋込式2口コンセント |   | |
| ○ | ○ | − | | | |
| ○ | − | ○ |  ・壁埋込式2口コンセント |   | |
| ○ | − | − |  ・壁埋込式1口コンセント |  | |
| − | − | ○ | | | |

MEMO

## 2 吐水の確認

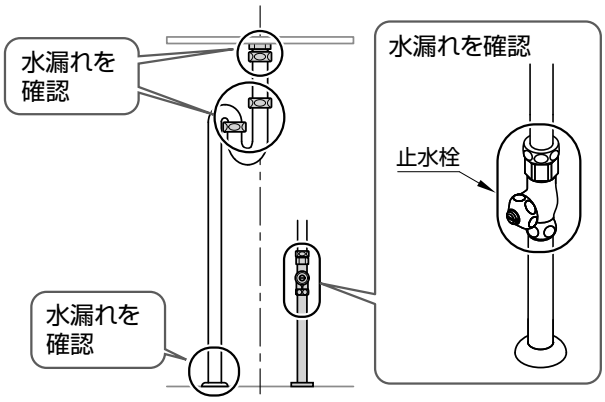
ハンドル式水栓




## 3 接続部の水漏れ確認

※図は床排水の例

ハンドル式水栓



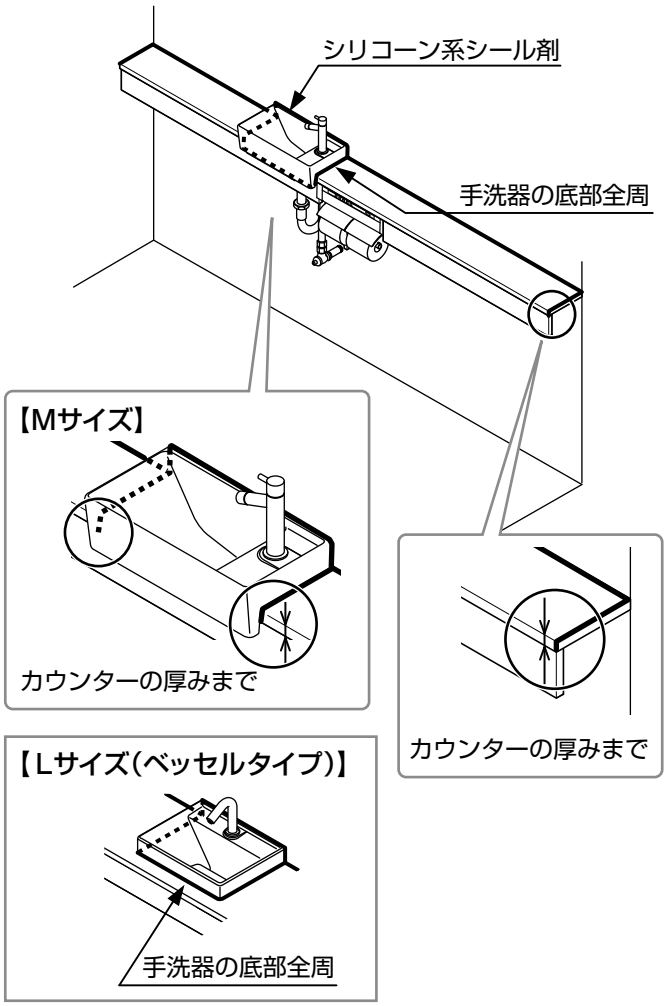

MEMO

# 9. シリコーン系シール剤

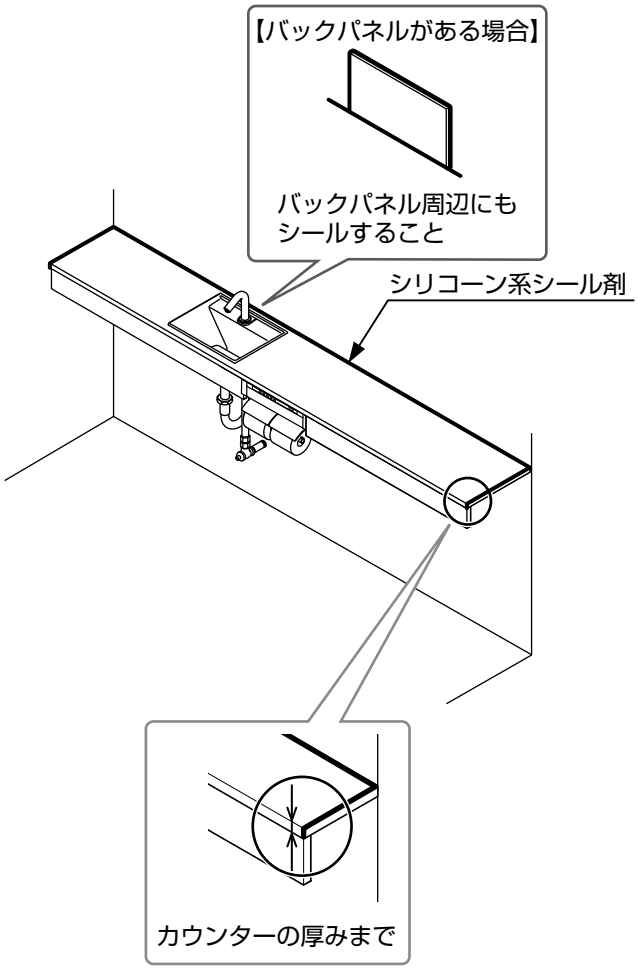
## 1 シリコーン系シール剤の塗布

※TOTOおすすめシリコーン系シール剤(別途手配)
メジシール(クリア):YG903S

### Mサイズ・Lサイズ(ベッセルタイプ)




### Lサイズ(ボウル一体タイプ)




**⚠ 警告**

必ず守る

**シリコーン系シール剤の塗布(コーキング)は確実に行う**
水などがキャビネット内に浸入してコンセントにかかり、火災や感電の原因となります。

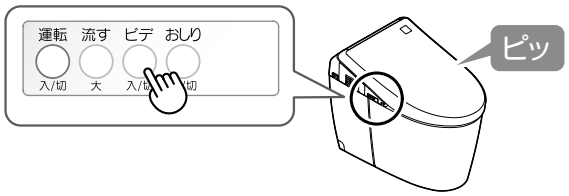
・ジョイントコークなどの水溶性のコーキングは使用しないでください。

MEMO

# 10. ビルトインリモコン組み合わせ設定

## 1 ビルトインリモコンの組み合わせ設定

※設定をしないとビルトインリモコンは動作しません。必ず下記の設定を行ってください。




❶ 電源を入れる。（・ウォシュレット本体 ・ビルトインリモコン）

❷ ビデ 入/切 を10秒以上押す。

❸ 60秒以内に以降の設定を行う

❹ 開/閉 を押す。

❺ ビデ を10秒以上押す。

「設定が完了しました」と表示

❻ 終了 を押す。

設定完了

※正常に設定されない場合はもう一度最初からやり直してください。

MEMO

# MEMO

# MEMO

**工事店様へ**

このたびはレストルームドレッサー システムシリーズを施工いただきありがとうございました。

UGX1121